SHARP

液晶カラーテレビ

形 名

LC-32BD1
LC-32BD2

(エル シー ビー ディー)

AQUOS

はじめてお使いになるかたの

かんたん!! ガイド

リモコンボタンの使いかた 2ページ

テレビを見るための接続と設定をしよう

1 最初にすることは？ 4ページ

2 アンテナを接続しよう 5ページ
（・本機に直接つなぐ ・録画機器とつなぐ） 6ページ

3 電源を入れよう 12ページ

4 地上アナログ放送を見るための設定をしよう 13ページ

5 地上デジタル放送を見るための設定をしよう 14ページ

6 BS・110度CSデジタル放送を見るための設定をしよう 18ページ

使ってみよう

7 テレビを見よう 20ページ

8 電子番組表（EPG）を使ってみよう 22ページ

9 デジタル放送を録画しよう 26ページ

わからない用語があるときは 32ページ

故障かな？と思ったら 34ページ

アナログ放送とデジタル放送のちがいは？ 44ページ

ご使用のときに注意していただきたいことは 46ページ

詳しい接続方法や操作方法については、別冊の取扱説明書をご覧ください。

デジタル マーク：デジタル放送の操作に使います。

画面表示
- 見ている番組のチャンネル番号や設定した内容を確認します。

電源
- 電源を入／切（電源待機）します。

CATV（ケーブルテレビ）
- CATVのチャンネル番号を入力して選局します。

放送切換
- 地上A（アナログ）放送、地上D（デジタル）放送、BS（BSデジタル）放送、CS（110度CSデジタル）放送の画面に切り換えます。

データ連動 デジタル
- デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を表示する／しないを切り換えます。

消音
来客や電話が鳴ったときに便利です。
- テレビの音を一時的に消します。
- もう一度押すと、元の音量に戻ります。

音量
- 音量の大小を調節します。

番組を一覧表示して選べます。

番組表　裏番組 デジタル
- 番組表ボタンでデジタル放送の電子番組表（EPG）を表示します。
- 裏番組ボタンを押すと、デジタル放送の裏番組の一覧を表示します。

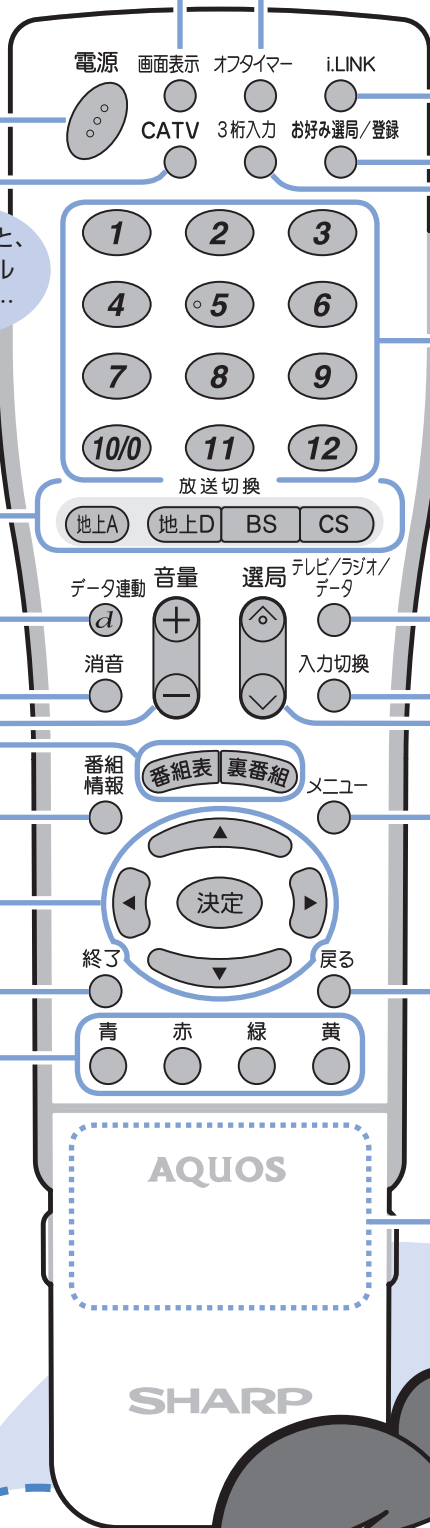
番組情報 デジタル
- 見ているデジタル番組のくわしい情報を表示します。

上・下・左・右　決定
- 上下左右のカーソルボタンでメニューや項目を選びます。
- 決定ボタンで、選んだメニュー項目や設定内容を決定します。

終了
- 表示中のメニュー画面や静止画などを消します。

青　赤　緑　黄 デジタル
- 青・赤・緑・黄のカラーボタンで、デジタル放送の電子番組表（EPG）やデータ放送の番組の操作をします。

お休みのときの消し忘れ防止になります。

オフタイマー
- 指定した時間後に電源が切れます。

i.LINK
- D-VHSビデオなどを操作するi.LINK操作パネルを表示します。

お好み選局／登録
- いつも見るチャンネルを登録しておき、すぐに選局できるようにします。

例えば「BSデータ放送の株価情報番組」など、よく見る番組を登録しておくと、数十チャンネルの番組から探す手間をかけずに呼び出せて便利です。

3桁入力 デジタル
- デジタル放送の3桁のチャンネル番号を入力して選局するときに押します。

チャンネル　数字
- チャンネルの選局をします。
- 設定項目で数字を入力します。

テレビ／ラジオ／データ デジタル
- 放送の種類を切り換えます。

入力切換
- テレビの入力端子につないだビデオデッキやDVDプレーヤーで、映像を再生するため入力を切り換えるときに使用します。

選局
- チャンネルを、順／逆に選びます。

戻る
- メニューや番組表、データ放送などで、一つ前の画面に戻すときに使います。

メニュー
- 調整･設定できる項目が、レストランのメニュー（献立表）のように一覧で表示されます。ほとんどの調整･設定がメニュー画面の操作でできます。

本機のメニュー項目

- **映像調整**・・・・・・・映像をお好みの状態に調整する項目です。
- **音声調整**・・・・・・・音声をお好みの状態に調整する項目です。
- **省エネ設定**・・・・電力資源を有効に使用するための省エネ機能を設定する項目です。
- **本体設定**・・・・・・・本機を使用する環境に合わせた調整を行う項目です。
- **機能切換**・・・・・・・本機を便利に使うためのいろいろな機能を設定する項目です。
- **デジタル設定**・・・デジタル放送を見るための設定項目です。
- **お知らせ**・・・・・・・デジタル放送局からのお知らせがあるときなどに見る項目です。

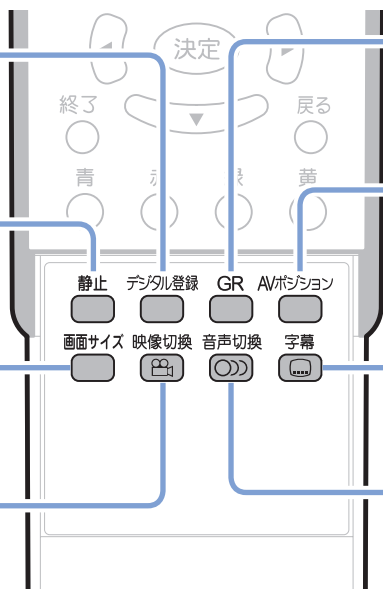
フタの中にあるボタン

決定　終了　戻る　青　赤　緑　黄　静止　デジタル登録　GR　AVポジション　画面サイズ　映像切換　音声切換　字幕

デジタル登録 デジタル
- チャンネルボタンに登録されているデジタルチャンネルの確認や登録ができます。

静止
- 見ている番組を静止画で表示します。

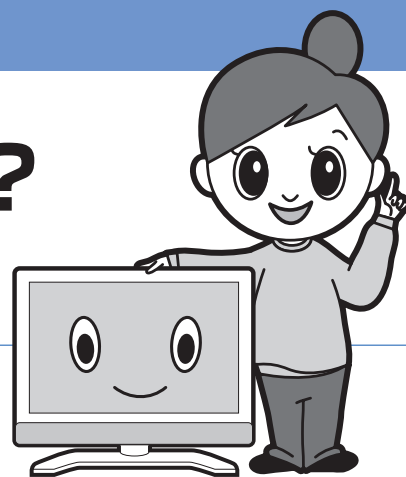
画面サイズ
- 画面サイズが選べます。

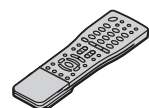
映像切換 デジタル
- デジタル放送で複数の映像があるときに切換できます。

GR（ゴーストリダクション）
- 地上アナログ放送の電波障害現象を軽減します。

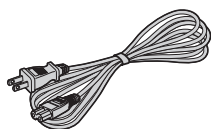
AVポジション
- 部屋の明るさに合わせて、お好みの映像を選べます。

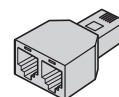
字幕 デジタル
- デジタル放送の字幕表示を入／切します。

音声切換
- ステレオ、二重音声などの音声の切り換えができます。

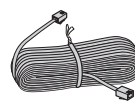
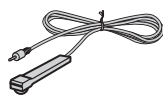
最初にすることは？

1 付属品を確認する

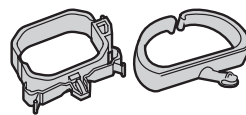
- 付属品を確認したら、□ に ✓ マークを入れましょう。
- 足りないものがあるときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

リモコン（1個）□

単4形乾電池（2個）□

電源コード（1本）□

アンテナケーブル（3本）□

★モジュラー分配器（1個）□

★電話線（1本）□

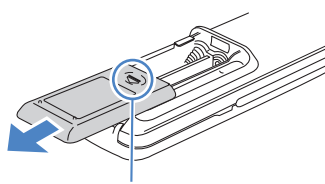
（▶▶▶取扱説明書の**74**·**182**ページ）

B-CASカード（1枚）□

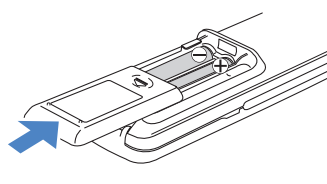
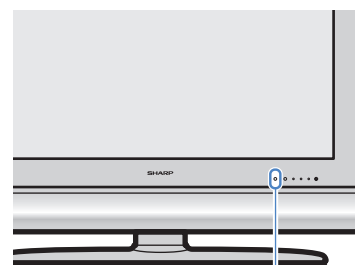
ビデオコントローラー（1本）□

★ケーブルクランプ（2個）□
（▶▶▶取扱説明書の**35**ページ）

★転倒防止用部品一式□
（▶▶▶取扱説明書の**30**ページ）

※ ★の付いた付属品の使いかたについては、別冊の取扱説明書をご覧ください。
※ B-CASカードを開封したときは、同封のパンフレットをお読みください。
※ 性能維持のため、必ず同梱の部品をご使用ください。

2 リモコンに乾電池を入れる

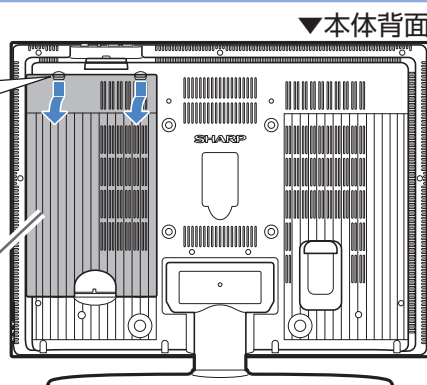
① カバーを開ける

▽部分を軽く押しながら、
矢印の方向にスライドさせます。

② 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを閉める

⊕⊖の表示どおりに乾電池を
入れてください。

リモコンを操作するときは、
画面右下の受光部に向ける
ようにしてください。
（▶▶▶**39**ページ）

端子カバーの外しかた

▼本体背面

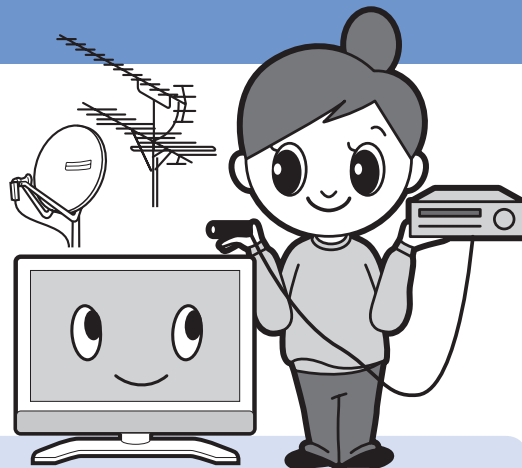
フックを下方に押しながら
手前に引いて、端子カバーを
外します。

端子カバー

端子カバーの中には･･･

- アンテナの接続端子
- ビデオデッキやDVDプレーヤーの接続に使用する端子

などがあります。

アンテナを接続しよう

● 見たい放送やお住まいの環境･条件に合った接続が必要です。
● ここでは、デジタルチューナーを内蔵していない録画機器との接続のしかたもあわせて紹介しています。

地上放送のアンテナを接続する
- 地上アナログ放送
- 地上デジタル放送

→ 6ページ

地上放送と衛星放送(BS･110度CS)のアンテナを接続する

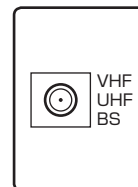
→ 8ページ

VHF/UHFアンテナとBS･110度CSアンテナが混合の場合は、分波器(市販品)が必要になります。

壁のアンテナ端子(VHF/UHF/BS混合)

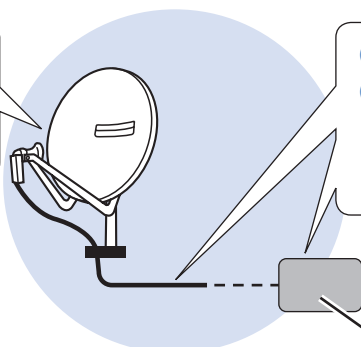
BS/UV分波器(市販品)

● アンテナの接続ができたら、「よりきれいな映像で楽しみたいときは」をご覧ください。

→ 10ページ

BS･110度CSデジタルアンテナはどうするの？

アンテナは、市販されている専用のものをご使用ください。
(詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

● アンテナ
- BS･110度CS共用アンテナをご使用ください。

※ 設置の際は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
※ マンションなどで共聴システムを使用しているときは、マンションの管理者にご確認ください。

● アンテナ線
● ブースターや分配器(ご使用の場合)
- 110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。

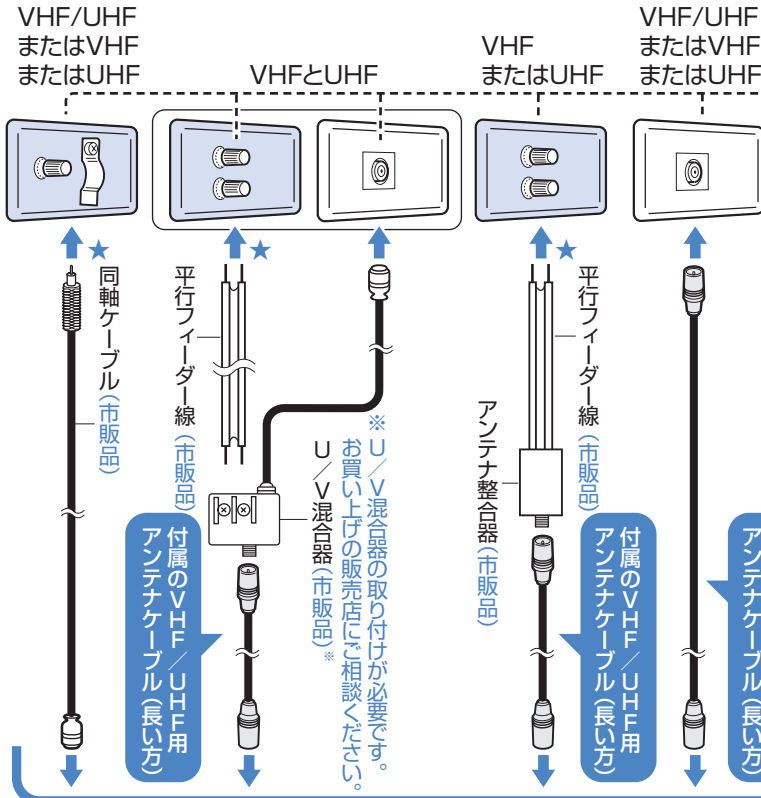
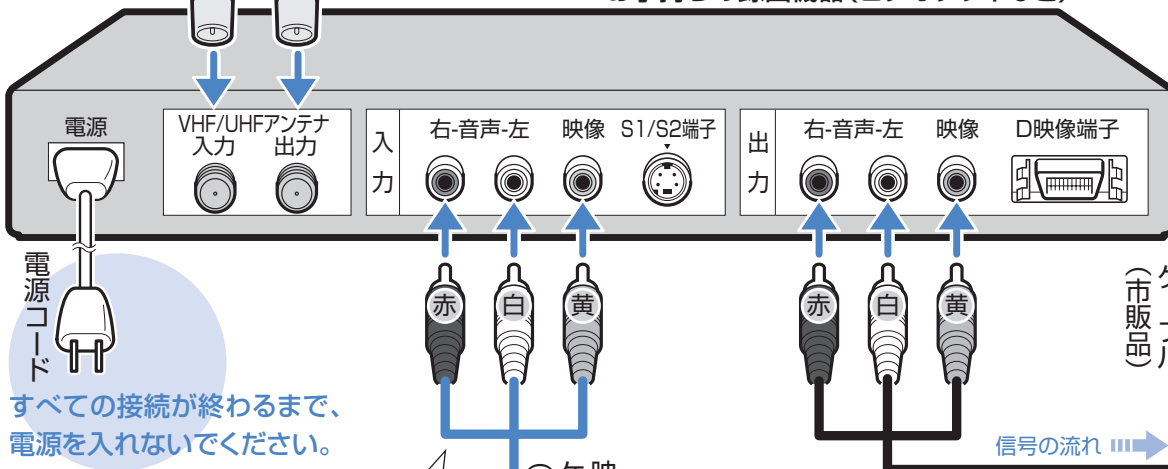
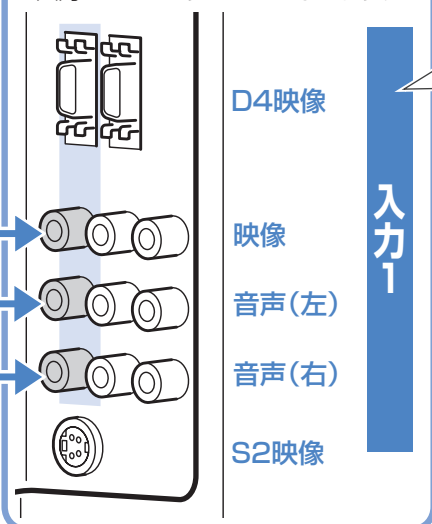
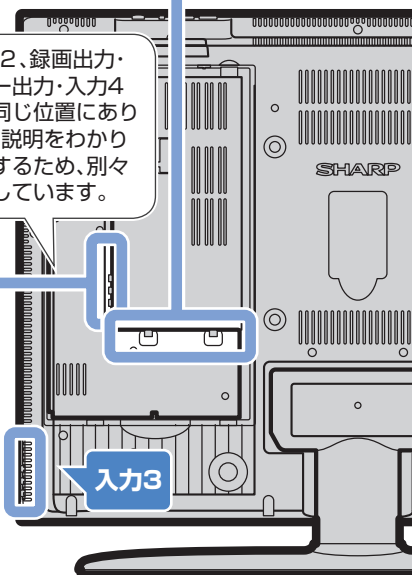
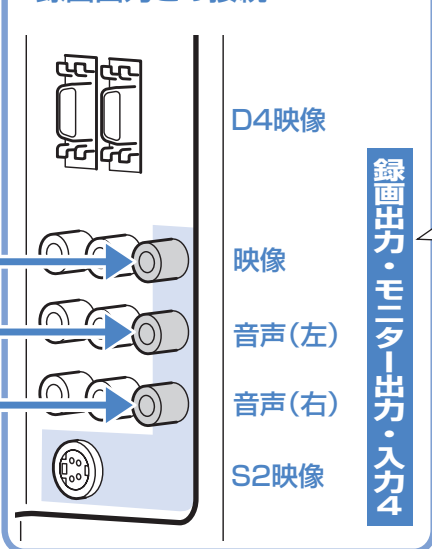
ブースターまたは分配器

これまでBSアナログ放送を見ていた人は…
- 共用ではない従来の BS アナログ用アンテナでは、110 度 CS デジタル放送を見ることはできません。(場合によっては、BS デジタル放送も映らないことがあります。)BS･110 度 CS デジタル放送対応のアンテナをご使用ください。

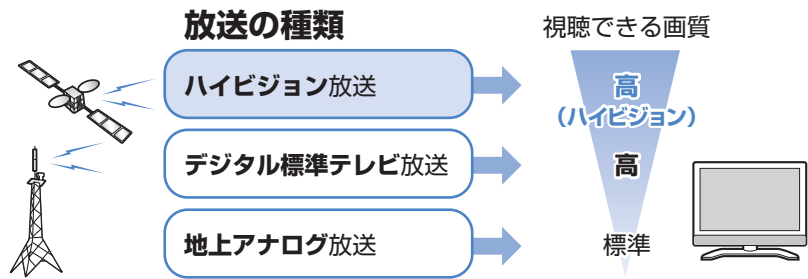
地上アナログ放送(従来の放送)・地上デジタル放送を見る場合の接続　・本機に直接つなぐ　・録画機器とつなぐ

▲本体背面

テレビが映らないときは･･･
34 ページ

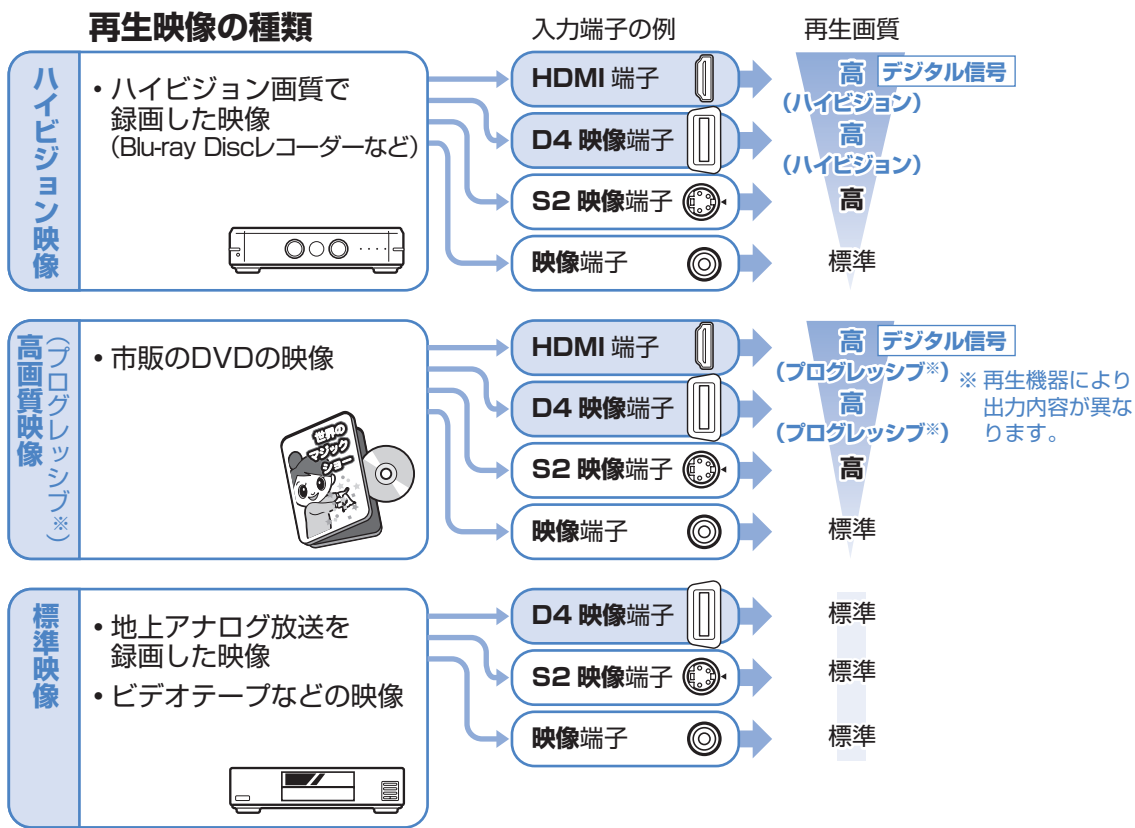
地上アナログ放送(従来の放送)・地上デジタル放送・BSデジタル放送・110度CSデジタル放送を見る場合の接続

アンテナ出力端子に、誤ってビデオデッキやDVDレコーダーなどの外部機器を接続しないでください。
アンテナ入力／出力（VHF・UHF）端子
地上デジタル放送は、壁の端子から本機の地上デジタルアンテナ入力端子に直接つないでもご覧いただけます。
入力
出力
アンテナ入力（地上デジタル）端子
アンテナ入力（BS・110度CS）端子
付属のアンテナケーブル（短い方）
※ スパナなどの工具で強く締め付けないでください。故障する場合があります。
付属のBS・110度CS用アンテナケーブル（長い方）
よりきれいな映像で見たいときは、D4映像入力端子やS2映像入力端子につなぎます。
11ページ
接続例（入力1につなぐ場合）
入力1～3のいずれかにつなぎます。
※ 入力1、2、録画出力・モニター出力・入力4端子は同じ位置にありますが、説明をわかりやすくするため、別々に表現しています。
D4映像
映像
音声（左）
音声（右）
S2映像
入力1
黄
白
赤
SHARP
入力3
▲本体背面
テレビが映らないときは…
34 ページ
録画出力との接続
D4映像
映像
音声（左）
音声（右）
S2映像
録画出力・モニター出力・入力4
・工場出荷時は「録画出力」に設定されています。
・設定を変更するときは、入力4端子の設定を行ってください。26ページ
アンテナ接続の次は…
BS・CS アンテナ電源の設定を忘れないで！
19 ページ
BSアンテナを個別に設置したときは「入」、共聴システムのときは「切」ね。

よりきれいな映像で楽しみたいときは

放送される番組を高画質で楽しみたい場合

放送の種類により、画質が異なります。

再生映像を高画質で楽しみたい場合

DVD プレーヤーなどの再生機器で再生した映像を見る場合は、
再生元の種類と接続する端子により、画質が異なるのね。

再生映像の種類		入力端子の例	再生画質
ハイビジョン映像	・ハイビジョン画質で録画した映像（Blu-ray Discレコーダーなど）	HDMI 端子	高（ハイビジョン） デジタル信号
		D4 映像端子	高（ハイビジョン）
		S2 映像端子	高
		映像端子	標準
高画質映像（プログレッシブ※）	・市販のDVDの映像	HDMI 端子	高（プログレッシブ※） デジタル信号
		D4 映像端子	高（プログレッシブ※）
		S2 映像端子	高
		映像端子	標準
標準映像	・地上アナログ放送を録画した映像 ・ビデオテープなどの映像	D4 映像端子	標準
		S2 映像端子	標準
		映像端子	標準

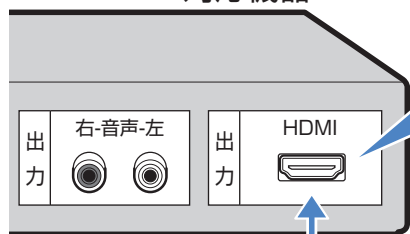
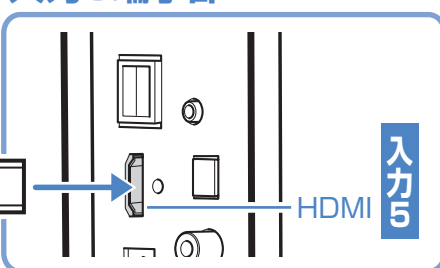
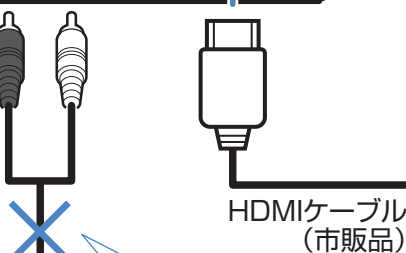
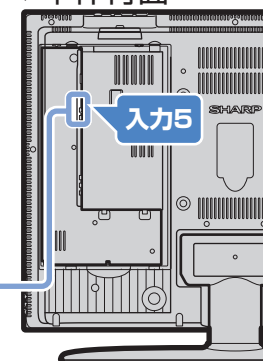
※ 再生機器により出力内容が異なります。

本機の接続端子の種類 ※ 専用のケーブルが必要になります。

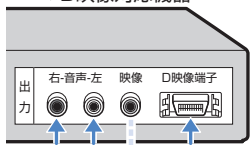
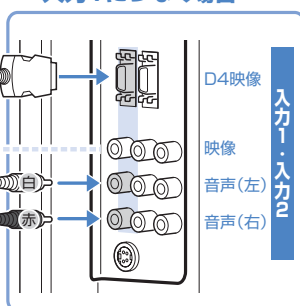
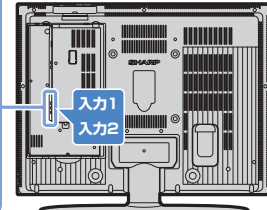
端子のなまえ	端子のかたち	本機の入力端子
D4端子		入力1･2
S2端子		入力3･4
HDMI端子		入力5
DVI-I端子		入力6
i.LINK（TS）端子		i.LINK（TS）
映像･音声端子		入力1～4、入力6（音声）

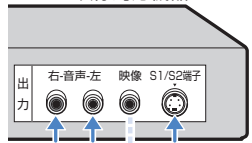
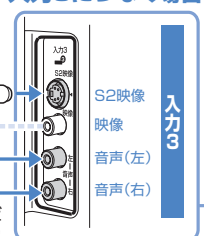
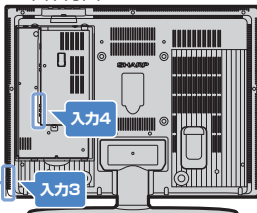
本機に接続する機器についている端子の形状を確認して、ケーブルを選んでください。

※本機の入力1～6と、接続する機器の端子番号は、必ずしも同じではありません。

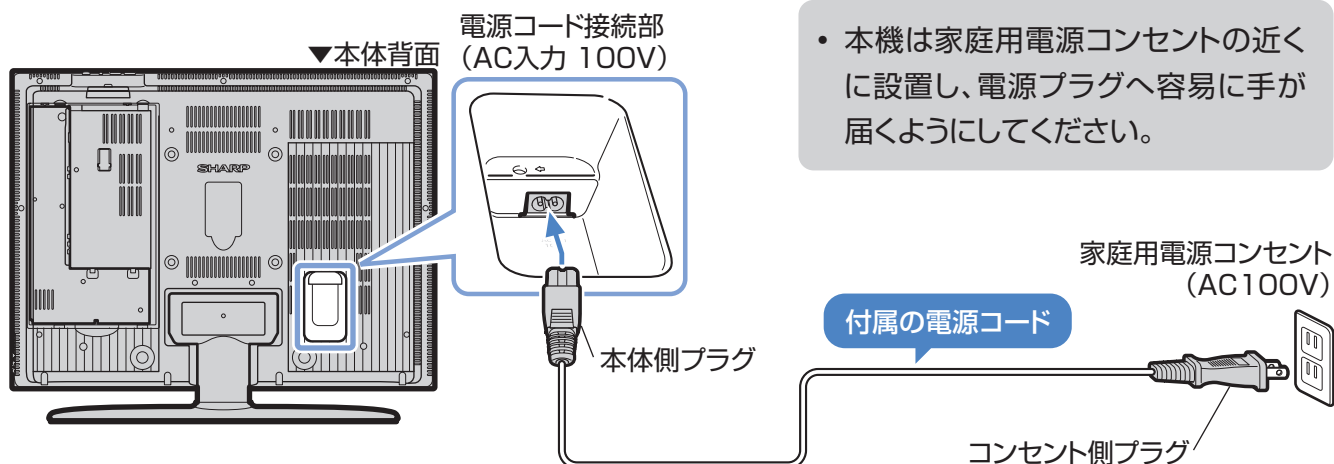
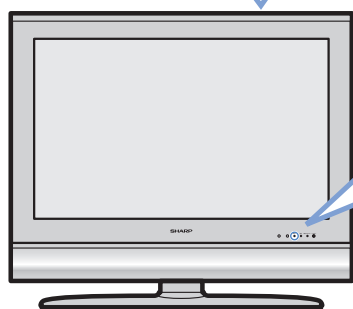
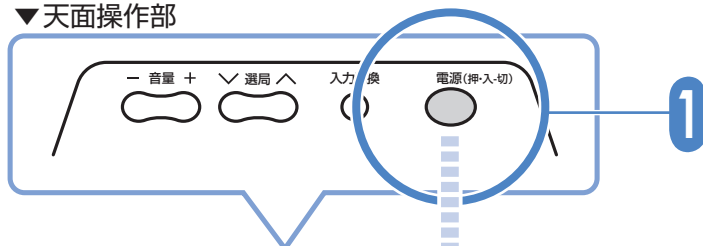
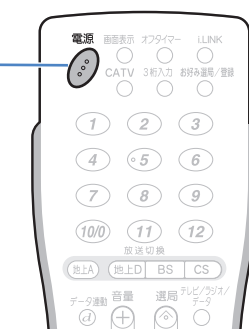
HDMIケーブルで接続するとき

- 本機の入力5とHDMI対応機器のHDMI出力をHDMIケーブル(市販品)で接続します。
- 高画質映像を再生した場合は映像端子よりも鮮明な画質になります。
  (すべての映像がきれいな画質になるわけではありません。)

D映像ケーブルで接続するとき

- 本機の入力1または入力2とD映像対応機器のD映像出力(D1～D4)をD映像ケーブル(市販品)で接続します。
- 高画質映像を再生した場合は映像端子よりも鮮明な画質になります。
  (すべての映像がきれいな画質になるわけではありません。)

S映像ケーブルで接続するとき

- 本機の入力3または入力4とS映像対応機器のS映像出力をS映像ケーブル(市販品)で接続します。
- 高画質映像を再生した場合は映像端子よりも鮮明な画質になります。
  (すべての映像がきれいな画質になるわけではありません。)

電源を入れよう

電源コードをつなごう

付属の電源コードで、本体の「AC入力 100V」接続部と
家庭用電源コンセントを接続します。

電源を入れよう

消灯・・・・・・本体の電源スイッチが「切」になっています。
緑色点灯・・動作状態です。
赤色点灯・・待機状態です。リモコンで電源を切った状態です。

1 本体天面操作部の電源（押・入-切）スイッチを押す

2 リモコンの電源ボタンで電源を入／切する

リモコンの電源ボタンについて

• 本体天面の電源スイッチが「入」になっていないとリモコンの電源ボタンは働きません。
• リモコンの電源ボタンで電源を切った場合、本体は待機状態になります。（電源ランプは赤色点灯します。）

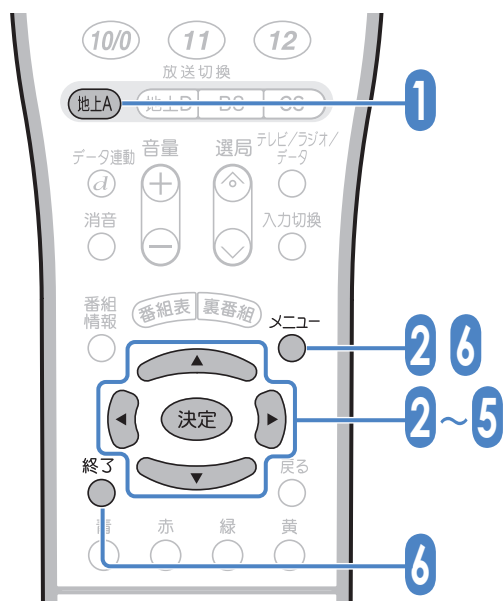
リモコンで電源を「入」にしたとき、すぐに操作できるようにするには

• 本機はリモコンで電源を「入」にしたとき、すぐに操作できるクイック起動機能がついています。
（取扱説明書 **173** ページ）
この機能を使うと消費電力がアップしますので、同意の上、ご使用ください。

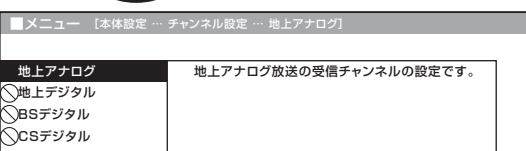
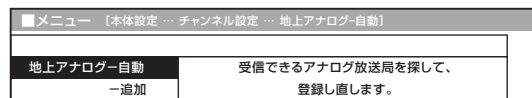
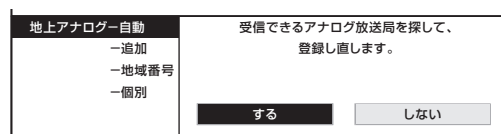
地上アナログ放送を見るための設定をしよう

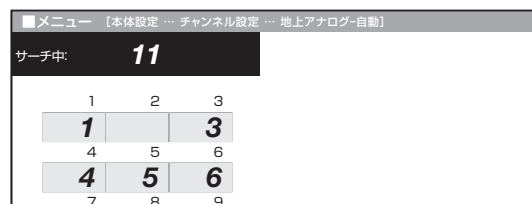
お住まいの地域のチャンネルを自動で設定します。

地上アナログ放送のチャンネルを設定する

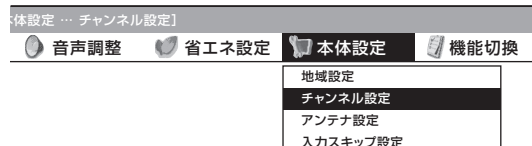
- 本機を購入後、初めてお使いになるときに行います。
- 工場出荷時は、東京地区でご使用の場合に受信できるようにチャンネル設定されています。

1 地上Aを押し、地上アナログ放送を選ぶ

2
① メニューを押し、メニュー画面を表示する
② ◀▶で「本体設定」を選ぶ
③ ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上アナログ」を選び、決定を押す

4 ▲▼で「地上アナログ―自動」を選び、決定を押す

5 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

この間に電源を切らないでください。

自動チャンネル設定が始まり、画面左上に「サーチ中」が表示されます。

- 見つかった放送チャンネルが表示されていきます。
- 放送チャンネルが1つも見つからない場合は、サーチ開始前に設定されていたチャンネルが表示されます。

サーチが終わると「登録しました」と表示されます。

しばらくすると、次の画面になります。

- これで、探し出されたチャンネルが記憶されます。

6 メニュー または 終了を押し、通常画面に戻す

地上アナログ放送のチャンネルがすべて受信できないときは

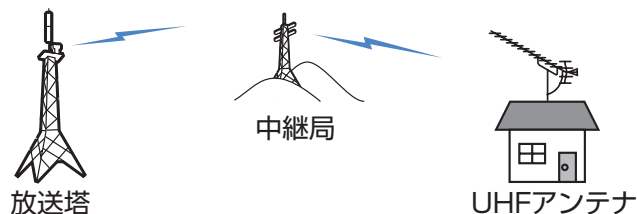
▶▶▶取扱説明書 52･60 ページ

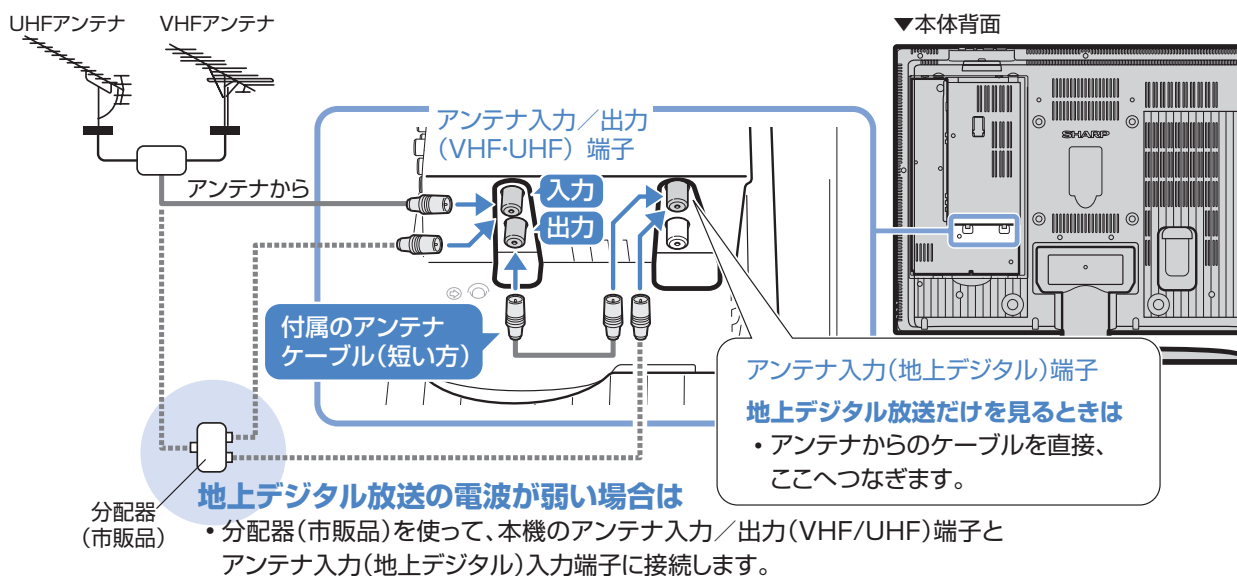
地上デジタル放送を見るための設定をしよう

地上デジタル放送を見るための準備

地上デジタル放送は UHF アンテナで受信します。

1 UHFアンテナをつなぐ(▶▶▶ 6·8ページ)

- UHFアンテナがない場合、新たに設置する必要があります。
- マンションなどでは、共聴システムがUHFに対応していない場合があります。
  詳しくはマンションなどの管理者にご相談ください。

2 本機のアンテナ入力(地上デジタル)端子にアンテナケーブルをつなぐ(▶▶▶ 7·9ページ)

地上アナログ放送と地上デジタル放送を両方見るとき

地上デジタル放送の電波が弱い場合は

- 分配器(市販品)を使って、本機のアンテナ入力／出力(VHF/UHF)端子とアンテナ入力(地上デジタル)入力端子に接続します。

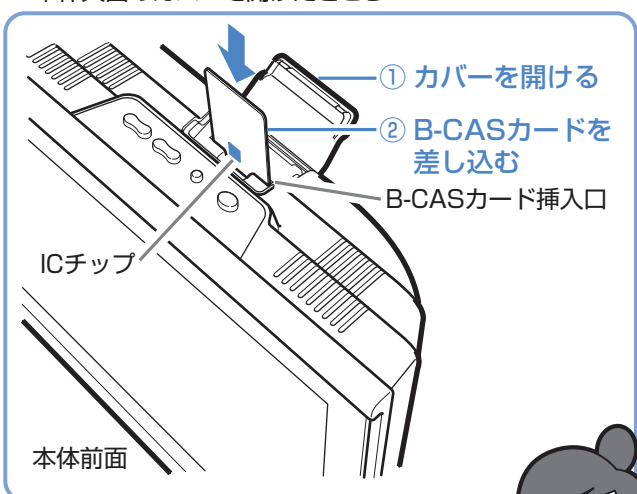
3 B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

① 本体天面のB-CASカード挿入口カバーを開ける

② B-CASカードの白い面(ICチップのある面)を本体前面に向け、カードの矢印を下にして差し込む

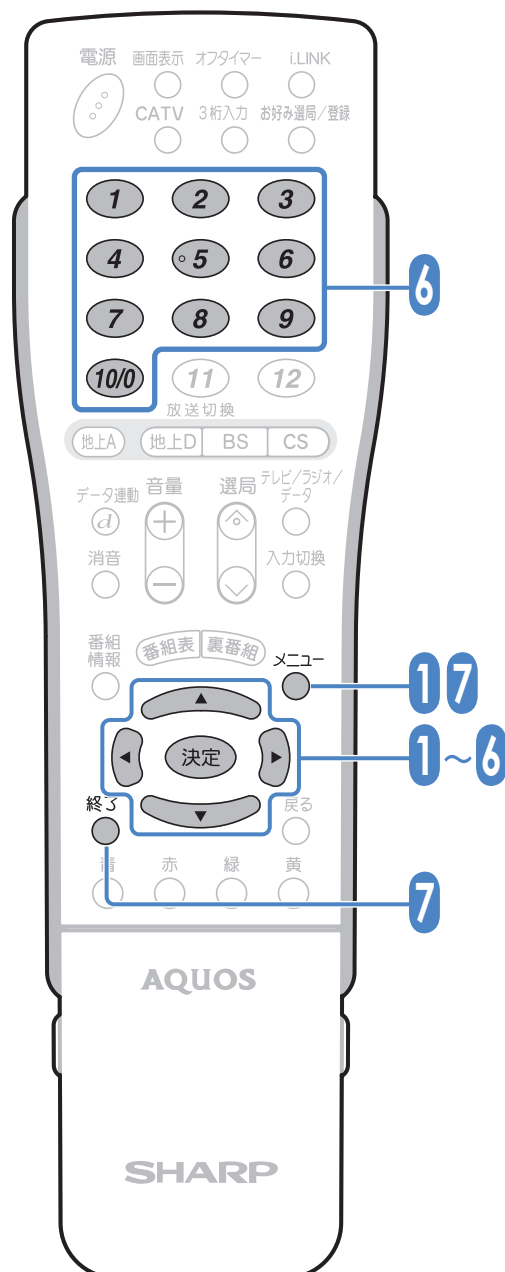
③ B-CASカード挿入口カバーを閉じる

- B-CASカードを入れたら、カードが正しく認識されているかどうかを確認してください。
  詳しくは▶▶▶「B-CASカード番号表示」 取扱説明書 180ページ

▼本体天面のカバーを開けたところ

4 地域設定をする(▶▶▶ 15ページ)

5 地上デジタル放送のチャンネル設定をする(▶▶▶ 16ページ)

地域設定をする

- デジタル放送の「お住まいの地域の情報」を視聴するための設定です。お住まいの地域の道路情報、ニュース、天気などを受信できるようになります。
- 初めてお使いになるときに必ず設定しておいてください。

B-CAS カードは挿入してありますか。
入っていないとデジタル放送が受信できません。

1

① メニュー を押し、メニュー画面を表示する

② ◀▶で「本体設定」を選ぶ

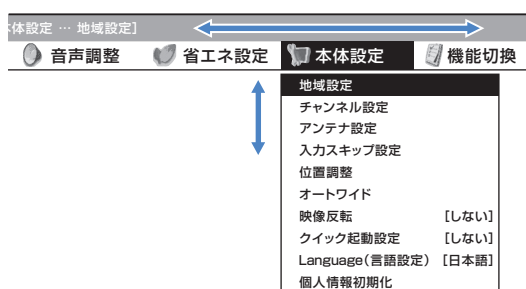
③ ▲▼で「地域設定」を選び、決定を押す

[本体設定 … 地域設定]

音声調整 | 省エネ設定 | 本体設定 | 機能切換

- 地域設定
- チャンネル設定
- アンテナ設定
- 入力スキップ設定
- 位置調整
- オートワイド
- 映像反転 [しない]
- クイック起動設定 [しない]
- Language(言語設定) [日本語]
- 個人情報初期化

• 地域設定画面が表示されます。

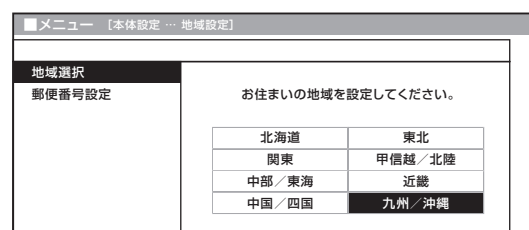
2

① ▲▼で「地域選択」を選び、決定を押す

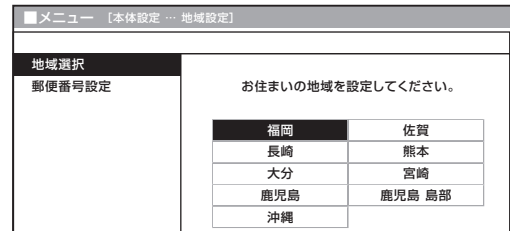
② お住まいの地域を▲▼◀▶で選び、決定を押す

■メニュー [本体設定 … 地域設定]

- 地域選択
- 郵便番号設定

お住まいの地域を設定してください。

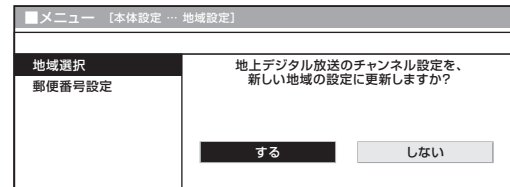
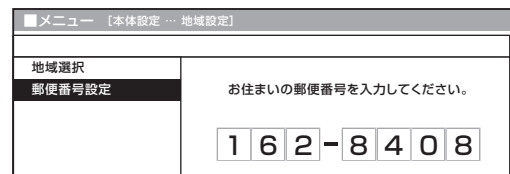
北海道	東北
関東	甲信越／北陸
中部／東海	近畿
中国／四国	九州／沖縄

次ページの手順へつづく

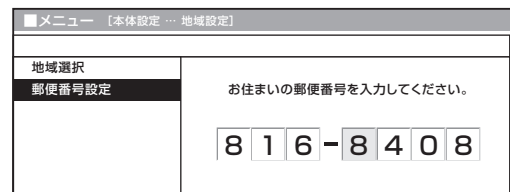
3 お住まいの都道府県を

で選び、決定を押す

4

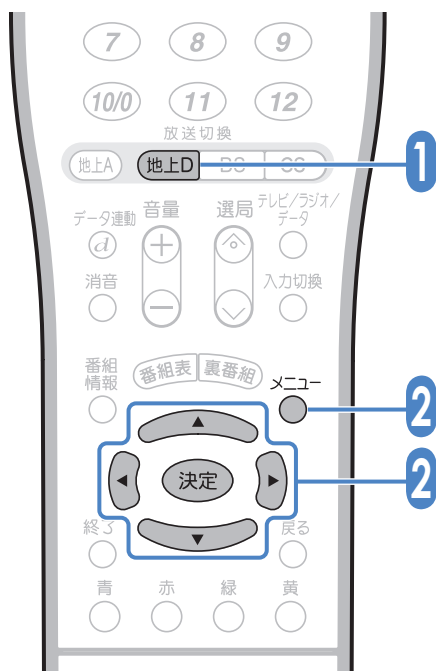
関東・中部／東海・近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順3の後に右の画面が表示されます。

で「する」を選び、決定を押す

- 手順2の画面に戻ります。

5 で「郵便番号設定」を選び、決定を押す

6 数字ボタン（1～10/0）で郵便番号を入力し、決定を押す

- 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を で選び、数字ボタンで入力しなおします。

7 メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

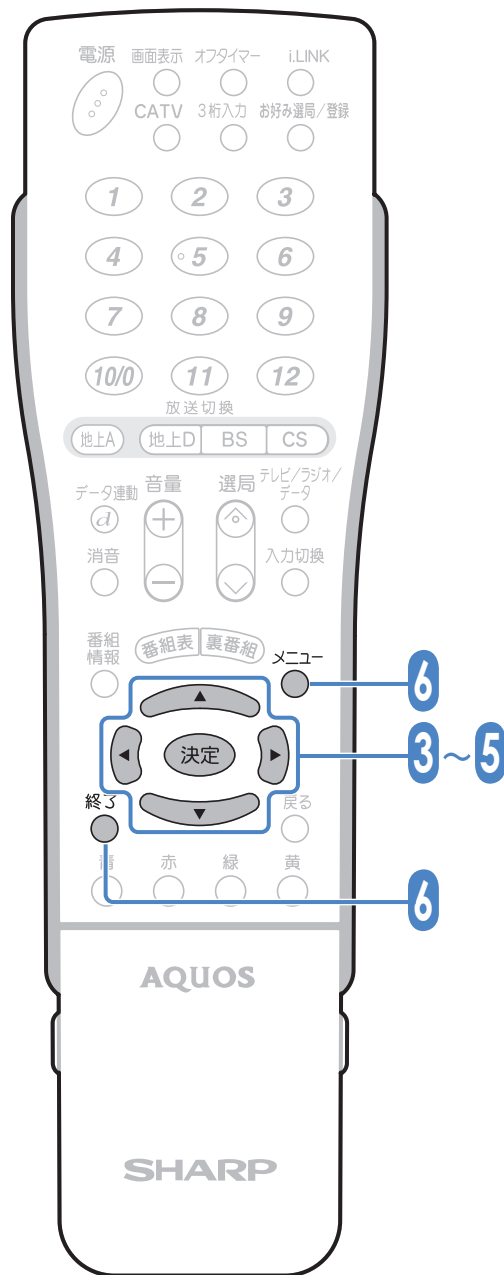
地上デジタル放送のチャンネル設定をする

詳しくは▶▶▶取扱説明書67ページ

1 地上Dを押し、地上デジタル放送を選ぶ

2

① メニュー を押し、メニュー画面を表示する

② で「本体設定」を選ぶ

③ で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「地上デジタル」を選び、決定を押す

■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定 … 地上デジタル］

地上アナログ **地上デジタル** BSデジタル CSデジタル	地上デジタル放送の受信チャンネルの設定です。 （チャンネル設定をする前に、必ず地域設定を お住まいの地域に設定しておいてください。）

4 ① ▲▼で「地上デジタル−自動」を選び、決定を押す
② ◀▶で「する」を選び、決定を押す

■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定 … 地上デジタル］

地上デジタル−自動 −追加 −個別	チャンネルサーチを行い、お住まいの 地域の地上デジタル放送のチャンネルを 自動登録します。 この設定でチャンネルサーチを実行しますか? 現在の地域設定は　福岡　です。 **する**　しない

5 ◀▶でサーチ範囲を選び、決定を押す

「UHF」 ・・・・・・・・・・ 通常はこちらを選びます。

「全チャンネル」・・・ CATVパススルー※の場合に選びます。

■メニュー ［本体設定 … チャンネル設定 … 地上デジタル］

地上デジタル−自動 −追加 −個別	サーチ範囲を選択してください。 **UHF**　全チャンネル

自動登録が開始され、
確認中の画面が表示されます。

地上デジタル−自動 −追加 −個別	視聴可能な放送局を確認しています。 しばらくお待ちください。 受信チャンネル　●●ch リモコン番号　1 放送局名　●●●総合 を確認しました。 33chを確認しています。 **中止**

自動登録が終了すると、
登録終了の画面が表示されます。

地上デジタル−自動 −追加 −個別	居住地向けの地上デジタル放送の チャンネルを登録しました。

6 メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

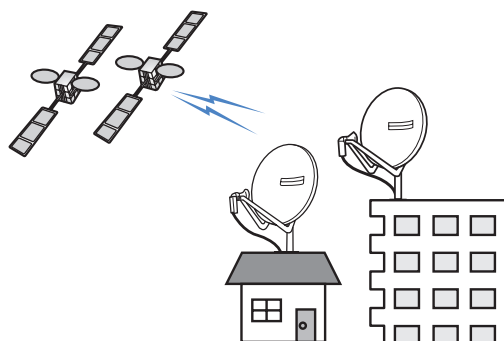
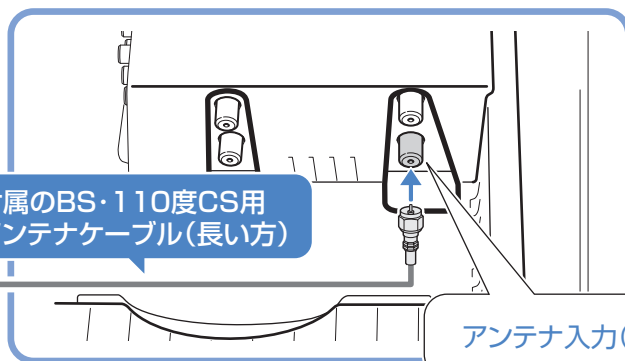
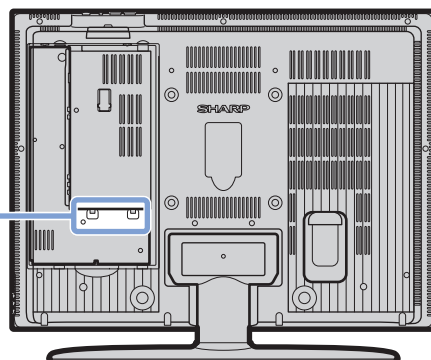
※CATVパススルーとは

CATV（ケーブルテレビ）放送の配信局が地上デジタル放送の番組をそのまま放映する方式のことです。
詳しくはCATV会社にご相談ください。

BS･110度CSデジタル放送を見るための設定をしよう

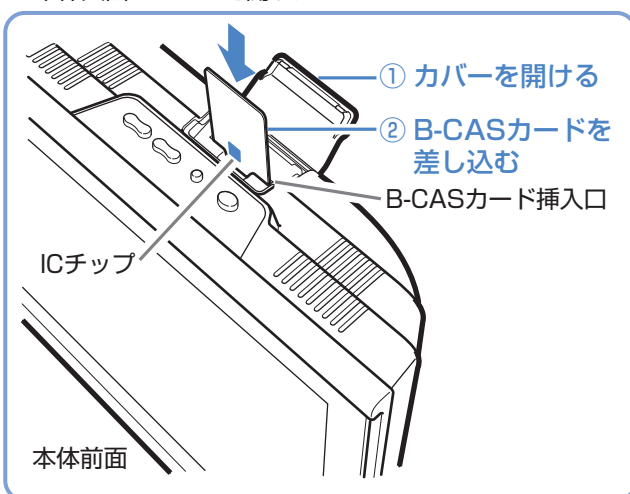
BS･110度CSデジタル放送を見るための準備

1 アンテナを設置する

- マンションなどでは、共聴システムがBS･110度CSデジタル放送に対応している場合があります。詳しくはマンションなどの管理者にご相談ください。

2 本機のアンテナ入力(BS･110度CS)端子にアンテナケーブルをつなぐ(9ページ)

3 B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

① 本体天面のB-CASカード挿入口カバーを開ける
② B-CASカードの白い面(ICチップのある面)を本体前面に向け、カードの矢印を下にして差し込む
③ B-CASカード挿入口カバーを閉じる

- B-CASカードを入れたら、カードが正しく認識されているかどうかを確認してください。
  詳しくは「B-CASカード番号表示」取扱説明書 **180**ページ

▼本体天面のカバーを開けたところ

BS･110度CSデジタル放送の有料放送を見るには･･･

放送局との受信契約が必要になります。同封の申込用はがきを放送局に送付して申込手続をしてください。

B-CASカードを正しく差し込んで、
アンテナの向きを正しく調整するのが
ポイントね。

4 BS・110度CS共用アンテナを設定する

BSアンテナの受信設定をしよう

●BS アンテナに電源を供給するための設定

1 BS を押し、BSデジタル放送を選ぶ

- 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

2 メニュー を押し、メニュー画面から ◀▶ で「本体設定」、

▲▼で「アンテナ設定」を選び、

決定 を押す

3 ▲▼で「電源・受信強度表示」を選び、決定 を押す

4 ◀▶ で「電源連動」「入」「切」のいずれかを選ぶ

■メニュー ［本体設定 … アンテナ設定］

電源・受信強度表示
周波数設定
信号テスト−地上D
信号テスト−BS
信号テスト−CS

アンテナレベルが60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

BS・CS
アンテナ電源　電源連動　入　切

信号強度　BS−15

現在値 95　最大値 95

個人でアンテナを設置しているとき

「電源連動」‥ 本機の電源入・切に連動してアンテナに電源を供給します。（1台のみ接続のとき）

「入」‥‥‥‥ 本機の電源入・切にかかわらず、常にアンテナに電源を供給します。（複数のテレビを接続するとき）

共聴システムを利用しているとき

「切」‥‥‥‥ 本機からアンテナに電源を供給しません。（工場出荷時の設定）

●受信強度の調整（アンテナの向きを衛星に合わせて、信号を受信できるように調整します）

（アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。）

5 アンテナレベル（信号強度）が最大になるようにアンテナの向きを調整する

- アンテナレベル（信号強度）が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。

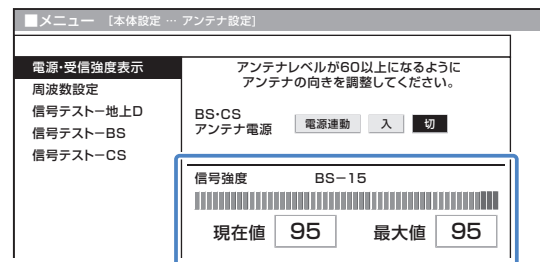
■メニュー ［本体設定 … アンテナ設定］

電源・受信強度表示
周波数設定
信号テスト−地上D
信号テスト−BS
信号テスト−CS

アンテナレベルが60以上になるように
アンテナの向きを調整してください。

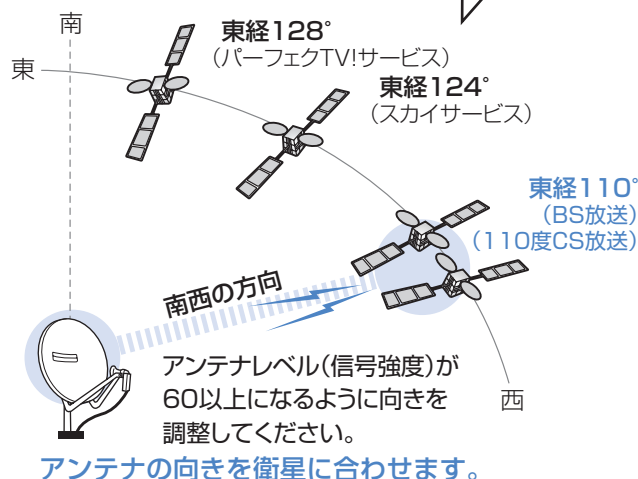
BS・CS
アンテナ電源　電源連動　入　切

信号強度　BS−15

現在値 95　最大値 95

アンテナの設置・設定のしかたがわからないときは、販売店にご相談ください。

アンテナの向きを衛星に合わせます。

6 決定 を押す

- メニュー または 終了 を押し、通常画面に戻す

第7章 テレビを見よう

準備

本体の電源スイッチ

● 初めてお使いになるときは、本体天面の電源(押・入-切)スイッチを押して、電源を入れてください。

1 テレビの電源を入れます。

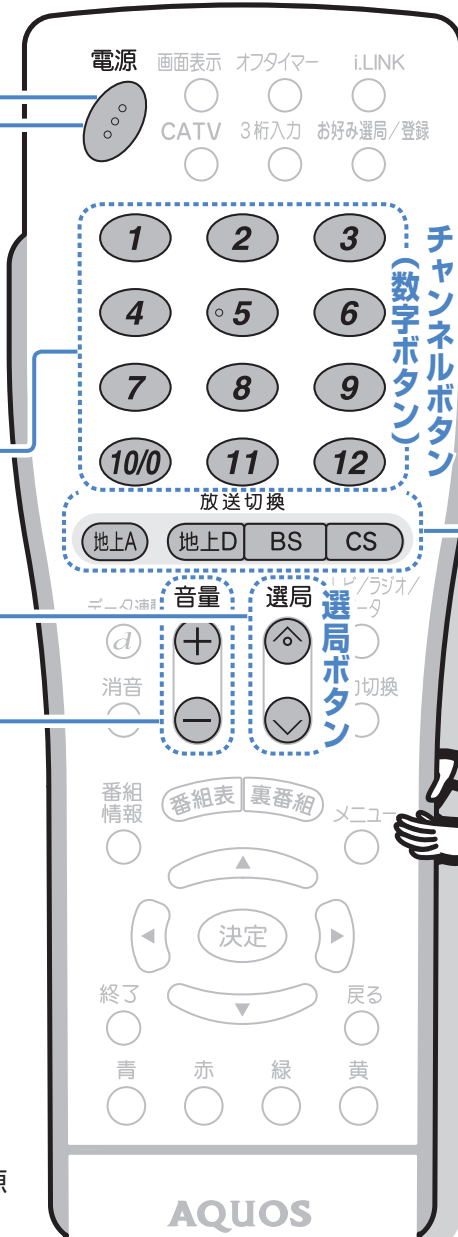
・本体の電源を入れた後は、リモコンの電源ボタンで入／切できます。

2 放送の種類を選びます。

3 チャンネルを選びます。
● チャンネルボタン(数字ボタン)
● 選局ボタン

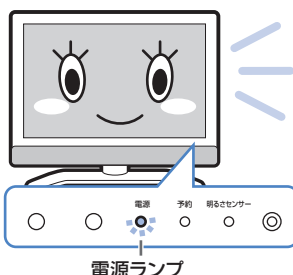
4 音量を調整します。

5 テレビの電源を切ります。

電源　画面表示　オフタイマー　i.LINK
CATV　3桁入力　お好み選局／登録
1　2　3　4　5　6　7　8　9　10/0　11　12
チャンネルボタン(数字ボタン)
放送切換
地上A　地上D　BS　CS
音量　選局
選局ボタン
消音
番組情報　番組表　裏番組　メニュー
決定
終了　戻る
青　赤　緑　黄
AQUOS

本体の天面の電源スイッチが「入」になっていないと、リモコンの電源ボタンは働きません。

1 電源を入れる

・電源ランプが赤く光っている状態で、リモコンの電源ボタンを押すと本機の電源が入ります。
・電源が入ると電源ランプが緑になります。

電源ランプ

2 放送の種類を選ぶ

・地上A(アナログ)、地上D(デジタル)、BS(衛星放送)、CS(衛星放送)から選択します。
・従来の放送は「地上A」でご覧になれます。
地上デジタル放送が受信できる環境では「地上D」をお選びください。

3 チャンネルを選ぶ

・チャンネルボタン(数字ボタン)では、見たいチャンネルをダイレクトに選局できます。
・選局ボタンでは、⌃ ⌄を押すごとに、順にチャンネルが切り換わります。

デジタル放送を見るときのボタンの使いかた

操作ポイント あ
デジタル放送の種類を選択する
- 地上Ｄ ‥地上デジタル放送
- BS‥‥‥BS デジタル放送
- CS‥‥‥110度CSデジタル放送

操作ポイント い

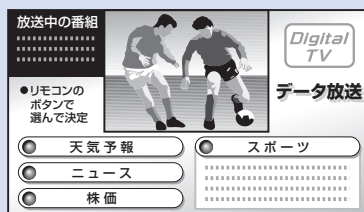
テレビ／ラジオ／データを切り換える

ボタンを押すたびに切り換わります。

テレビ放送 → ラジオ放送 → データ放送（BSのみ）

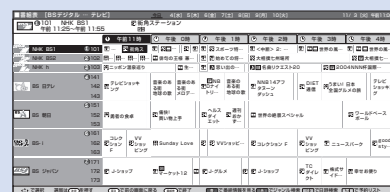
操作ポイント う

データ連動ボタン

放送局から送られてくる「おすすめ番組」などの情報を見ることができます。放送画面は小さくなります。（データ連動番組受信時のみ）

操作ポイント え

電子番組表（EPG）を見る（デジタル放送受信時）

デジタル放送の番組表を一覧で見ることができます。また、番組表から見たい番組を選ぶことができます。

（▶▶22～25ページ）

操作ポイント お

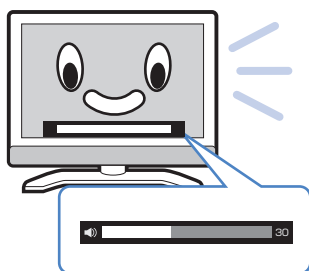
カラーボタンについて

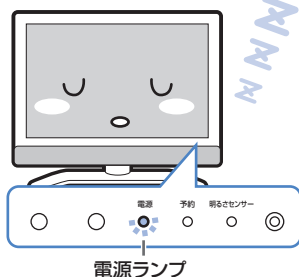
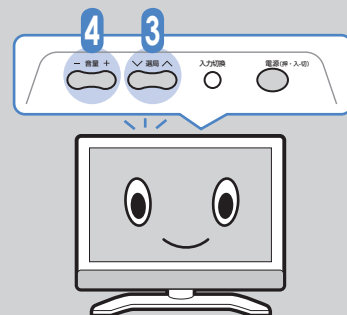
電子番組表（EPG）でカラーボタンの使用方法が表示されているときは、カラーボタンを使って、いろいろと便利な機能を利用できます。
表示画面によって、ボタンの機能は変わります。
（画面にカラーボタンの説明がない場合は、機能しません。）

カラーボタンの使用例（基本的な使いかた）

- 青 で番組情報を見る
- 赤 でジャンル検索
- 緑 で日時検索
- 黄 で予約リスト

4 音量を調整する

- ⊕を押すと音量が上がり、⊖を押すと音量が下がります。
- 画面下部に音量のレベルが表示されます。
- 本機は外部入力ごとに調整した音量が記憶されます。

5 電源を切る（テレビを消す）

- テレビが映っている状態でリモコンの電源ボタンを押すと、テレビの電源が切れます。
- テレビの電源を切ると、電源ランプが赤色になります。

本体天面部でも、3～4の操作ができます。

録画予約していないときや、長時間テレビを見ないときは、節電のために本体天面の電源スイッチで電源を切ってください。

電子番組表(EPG)を使ってみよう

電子番組表(EPG)ってなに？

- 地上デジタル放送やBS･110度CSデジタル放送では、番組情報がデジタル信号で送られてきて、画面上で雑誌や新聞のテレビ欄のような番組表が見られます。これが電子番組表(EPG)です。
- 電子番組表(EPG)はお好きなときに画面に表示させることができるので、番組を探したり、番組の情報を見たりするときにたいへん便利です。

電子番組表(EPG)の画面例

電子番組表(EPG)を見るには？

1 地上デジタル放送またはBS･110度CSデジタル放送を選局する

2 番組表 を押す

- 見ている放送の電子番組表(EPG)が表示されます。

3 電子番組表(EPG)を消すときは･･･

番組表 または 終了 を押す

電子番組表(EPG)の見かたは？

電子番組表(EPG)はデジタル放送受信中にのみ表示できます。

例:下はNHK BS1チャンネルの番組「街角ステーション」を選んでいるところです。

選択しているところは、他と色が変わります。

午前11時　午後 0時

NHK BS1　101　街角ス

チャンネル番号

チャンネルの
ロゴマーク

チャンネル名

リモコンの
チャンネルボタンの番号

選択している放送の種類

番組表に表示される日にち(曜日)

電子番組表(EPG)の画面例

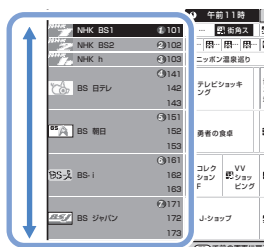
選択している番組の情報

時間帯

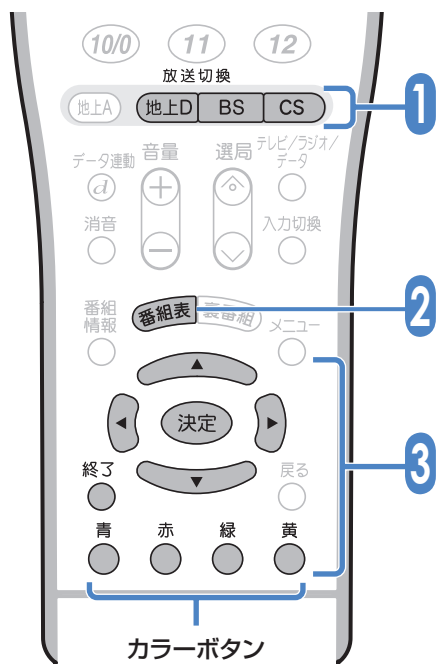
番組タイトル

各ボタンでできる操作

番組は、「チャンネル」と「時間帯」で選びます。

リモコンの ▲ ▼ でチャンネルを選ぶことができます。

リモコンの ◀ ▶ で時間帯を選ぶことができます。

※画面の端で表示が切れているところも ▲ ▼ ◀ ▶ を押していくと、表示されます。

電子番組表(EPG)から番組を選ぼう

1 地上デジタル放送またはBS・110度CSデジタル放送を選局する

2 番組表を押す

- 見ている放送の電子番組表(EPG)が表示されます。

3 ① ▲ ▼ ◀ ▶ で番組を選ぶ

- 番組を選んだ後、青を押すと、その番組の情報が表示されます。

② 決定を押す

- 放送中の番組を選んだとき・・・選んだ番組が選局されます。
- 放送前の番組を選んだとき・・・予約選択画面になります。

詳しくは ▶▶▶ 29ページ

電子番組表(EPG)画面を消すときは、番組表または終了を押します。

電子番組表（EPG）の便利な使いかたは？

別の放送の番組表を見る

電子番組表（EPG）を表示中に放送切換ボタン［地上D］［BS］［CS］を押す

- 押したボタンの番組表に切り換わります。

テレビ、ラジオ、データ放送の番組表を切り換える

電子番組表（EPG）を表示中に［テレビ／ラジオ／データ］を押す

- 押すたびに次のように、番組表が切り換わります。

テレビ放送 → ラジオ放送（BSのみ） → データ放送 →（テレビ放送に戻る）

裏番組を調べる

［裏番組］を押す

- 見ている放送の裏番組が一覧表示されます。

裏番組の一覧表示を消すときは、［裏番組］を押します。

見ている番組の情報を見る

番組を見ているときに［番組情報］を押す

- 見ている番組の情報が表示されます。

（番組情報の画面例）

NHK h
名曲リクエスト20
午後 2:00～午後 3:30

■番組情報
▽視聴者によるリクエストの中から特に人気のある20曲の名曲を厳選!

電子番組表（EPG）で番組の情報を見る

① **電子番組表（EPG）を表示する**

② **［▲］［▼］［◀］［▶］で番組を選択する**

③ **［青］を押す**

- 選んだ番組の情報が表示されます。

電子番組表（EPG）画面を消すときは、［番組表］または［終了］を押します。

お買い上げ後、はじめてCSチャンネルを選局するときは

① 放送切換ボタンの［CS］を押します。そのままで５秒ほどお待ちください。

② リモコンのチャンネルボタン［1］を押します。そのままで５秒ほどお待ちください。

③ ［番組表］を押して、選局したい放送局のチャンネル番号が表示されることを確認します。

④ 選局したい放送局のチャンネル番号が表示されない場合は、チャンネルボタン［1］または［2］を押し、目的のチャンネル番号が表示されるまで、再度５秒ほどお待ちください。

電子番組表(EPG)から番組を探そう

ジャンルから番組を探す

「ジャンル」とは、番組をニュース／報道、映画、音楽、バラエティなど、内容で分類したものです。
電子番組表(EPG)では、番組表をジャンル別に表示することができます。

① 電子番組表(EPG)を表示中に（赤）を押す

• ジャンル別番組表(ジャンル検索)に切り換わります。

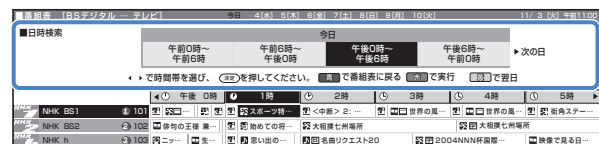
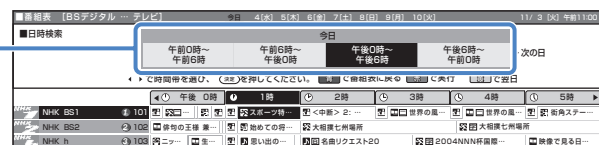
② ▲▼でジャンルを、◀▶で時間帯を選び、決定を押す

• 次ページを見たいとき ･････（黄）を押す

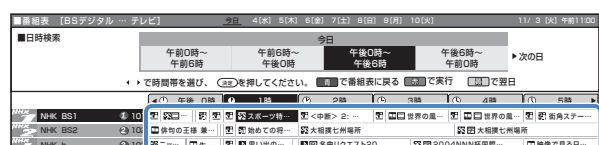
• 前ページを見たいとき ･････（緑）を押す

日時を指定して番組を探す

① 電子番組表(EPG)を表示中に（緑）を押す

• 電子番組表(EPG)の上部に、日時検索のための表示が出ます。

② ◀▶で時間帯を選び、決定を押す

• 翌日の番組を見たいとき ･･･（黄）を押す

• 前日の番組を見たいとき ･･･（緑）を押す

③ ▲▼◀▶で見たい番組を選び、決定を押す

放送中の番組を選んだとき

選んだ番組が選局されます。

放送前の番組を選んだとき

予約選択画面になります。
(▶▶▶29ページ)

放送時間が変更された場合

電子番組表(EPG)から「録画予約」または「視聴予約」した番組の放送時間が変更された場合、本機は変更された放送時間に合わせて録画または視聴できます。
(▶▶▶取扱説明書 108ページ)

第9章 デジタル放送を録画しよう

お手持ちのビデオデッキやDVDレコーダーにデジタルチューナーが付いていない場合の、デジタル放送の録画のしかたをご紹介します。
この録画のしかたでは、ハイビジョン映像を標準画質で出力します。

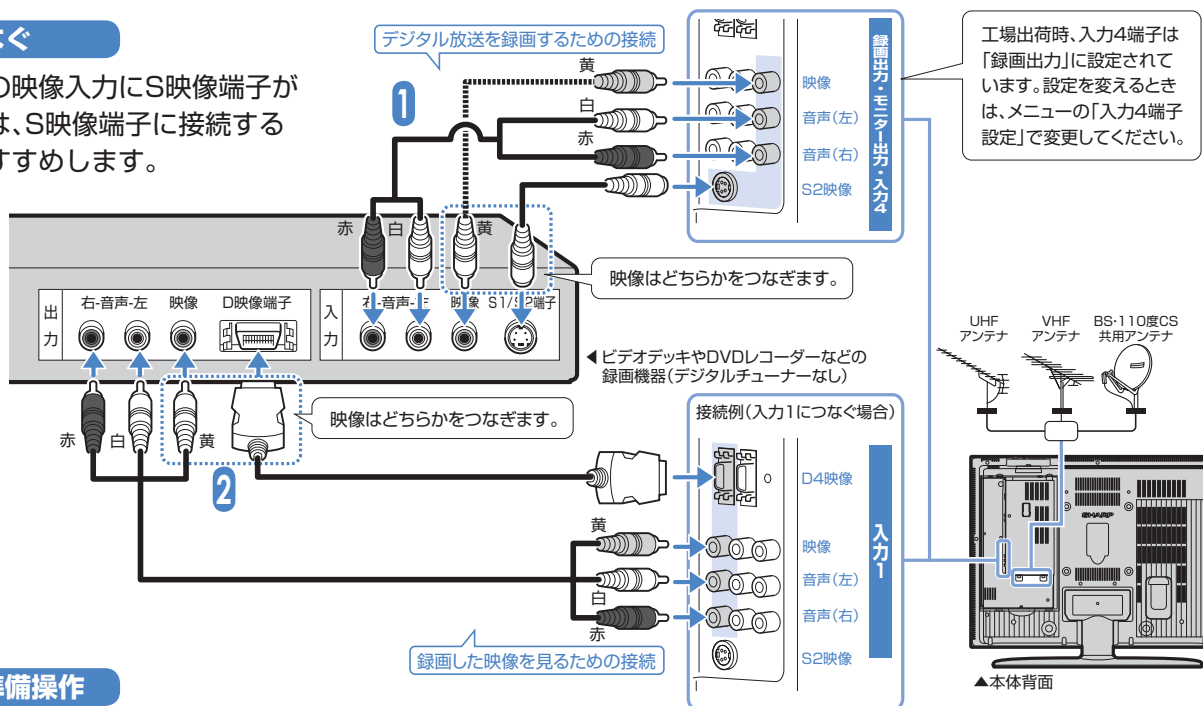
デジタル放送をハイビジョン画質で録画したい場合

- ハイビジョンの画質は、本機の i.LINK 端子からのみ出力されますので、i.LINK 端子の付いている録画機器が必要になります。

i.LINK端子を使った録画について ▶▶▶取扱説明書 **106〜107·136〜147**ページ

録画のための基本的なつなぎかたと準備について

つなぐ

録画機器の映像入力にS映像端子があるときは、S映像端子に接続することをおすすめします。

録画の準備操作

テレビと録画機器の操作

1. 本機の録画出力·モニター出力·入力4端子と録画機器の映像·音声入力端子をつなぐ
2. 本機の入力1または入力2と録画機器の映像·音声出力端子をつなぐ
3. 本機と録画機器の電源を入れる

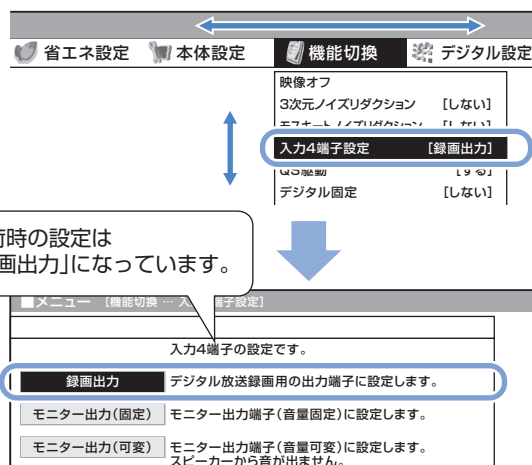
テレビの操作

4. 本機の入力4端子を「録画出力」に設定する

① メニュー ◯ を押し、メニュー画面から ◀▶ で「機能切換」、▲▼ で「入力4端子設定」を選び、決定 を押す

② ▲▼ で「録画出力」を選び、決定 を押す

③ メニュー ◯ または 終了 ◯ を押し、通常画面に戻す

詳しくは▶▶▶取扱説明書 **130**ページ

録画について

有料放送についてのご注意

有料の放送や番組は、契約しないと予約録画しても録画出力信号が出ません。

予約していない番組をすぐに録画したい

電子番組表(EPG)を使って予約録画したい

予約できるのは何分前？
番組開始の2分前までに予約設定を完了してください。
(一部の機器に限り5分前を推奨しています。)

お使いの録画機器は？

ビデオデッキ

ビデオデッキ以外の録画機器

ビデオデッキのメーカーは？

シャープ	サンヨー	ビクター	松下
アイワ	ソニー	日立	三菱
NEC	東芝	フナイ	パイオニア

上記の日本メーカーのもの → 予約録画の方法 A

上記以外のメーカーのもの → 予約録画の方法 C

外部自動録画機能は？

外部自動録画(シンクロ予約)機能付きのもの → 予約録画の方法 B

外部自動録画(シンクロ予約)機能が無いもの(対応不明なもの) → 予約録画の方法 C

予約録画の操作の前に、「ビデオ連動録画設定」が必要です。▶▶▶28ページ

予約録画の方法 A
付属のビデオコントローラーを使う(ビデオ連動録画)
▶▶▶29ページ
および
▶▶▶取扱説明書 126ページ

予約録画の方法 C
録画機器がビデオコントローラー、外部自動録画(シンクロ予約)機能に対応していない場合
▶▶▶31ページ

予約録画の方法 B
録画機器の外部自動録画(シンクロ予約)機能を使う
▶▶▶30ページ

予約録画の方法 C
録画機器がビデオコントローラー、外部自動録画(シンクロ予約)機能に対応していない場合
▶▶▶31ページ

- 録画機器の操作方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 予約録画する前に、必ず、試し録りをして、正しく録画されることを確認してください。
  このとき、予約録画の方法 A、予約録画の方法 Bでうまくいかないときには、予約録画の方法 Cを行ってください。

電子番組表予約は、ビデオデッキのように番組の日時やチャンネルを設定しなくてもいいのね。

予約していない番組をすぐに録画したい

ビデオの操作

1 録画の準備をする
- 録画のための接続をし、録画機器を本機とつないだ外部入力に設定します。

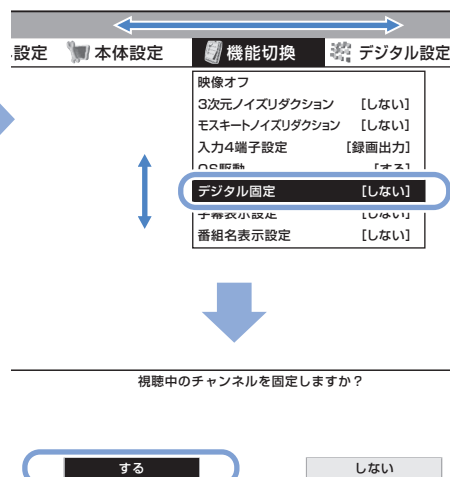
テレビの操作

2 録画したいデジタル放送のチャンネルを選局する

3 デジタル放送のチャンネルを固定する
- リモコンで「メニュー」から「機能切換」－「デジタル固定」を選び、デジタル固定を「する」に設定します。

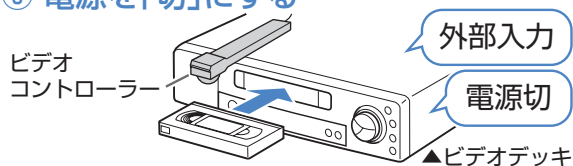
「デジタル固定」を「する」にしておくと…
- リモコンで電源を切っても、録画出力から映像と音声が出力されますので、録画を続けることができます。

ビデオの操作

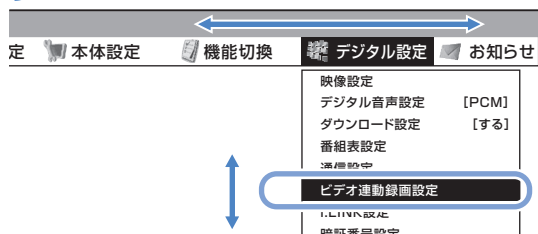
4 録画機器の録画ボタンを押す
- 録画が始まります。

デジタル放送を予約録画したいとき

予約録画の操作の前に、「ビデオ連動録画設定」をしてください

- ビデオ連動録画で予約録画するときは、付属のビデオコントローラーを使います。
- 付属のビデオコントローラーでビデオデッキをコントロールする信号（録画開始・終了）を、「ビデオ連動録画設定」で設定します。
- ビデオ連動録画設定が必要なのは初回のみで、次に予約するときは、必要ありません。

1 ① 本機につなぐ
② ビデオコントローラーを取り付ける
③ 外部入力に切り換える
④ 録画用ビデオテープを入れる
⑤ 電源を「切」にする

本機の設定

※「デジタル固定」を「する」に設定しておくと、ビデオ連動録画の設定ができません。
設定前にデジタル固定を「しない」にしてください。

2 メニューを押し、メニュー画面から◀▶で「デジタル設定」、▲▼で「ビデオ連動録画設定」を選び、決定を押す

3 ① ビデオコントローラーの接続を確認する
② 「次へ」で決定を押す

次へ

4 お使いのビデオデッキのメーカーを▲▼◀▶で選び、決定を押す

シャープ	アイワ	NEC	サンヨー
ソニー	東芝	ビクター	日立
フナイ	松下	三菱	パイオニア

●該当メーカーがないとき ： ビデオコントローラーを使用しない
録画する機器側での設定が必要です

- 該当するビデオメーカーがない場合は「ビデオコントローラーを使用しない」を選択します。→ 予約録画の方法 B（▶▶▶30ページ）
または
予約録画の方法 C（▶▶▶31ページ）
へ進みます。

5 「テスト実行」で決定を押し、テストを開始する

リモコンの決定ボタンを押してください。
テスト実行

テストの結果

- ビデオデッキの電源が「入」になったとき
→ 正常：手順**8**に進みます。
- ビデオデッキの電源が入らないとき
→ ビデオデッキの接続、
ビデオコントローラーの取付け、
ビデオデッキのメーカーを確認し、
手順**6**に進みます

6 ① ▼でカーソルを機種番号の欄に移動する
② ◀▶で機種番号を選び、決定を押す

- 取扱説明書 **126**ページ左下にある「機種番号について」の表を参考に機種番号を選んでください。
機種番号が複数あるメーカーの場合は、お使いのビデオデッキが操作できるようになるまで、手順**6**・**7**を繰り返してください。

7 決定を押し、テストを実行する

- テストの結果、該当する機種番号がない場合は「ビデオコントローラーを使用しない」を選択します。→ 予約録画の方法 B（▶▶▶30ページ）
または
予約録画の方法 C（▶▶▶31ページ）
へ進みます。

8 ① ビデオデッキの電源が「入」になったことを確認する
② 「設定する」で決定を押す

- これでビデオ連動録画の設定は完了です。

9 メニュー または 終了を押し、通常画面に戻す

外部自動録画機能（シンクロ予約機能）を使って予約録画する場合は、「ビデオ連動録画設定」で「ビデオコントローラーを使用しない」を設定してください。

- 録画機器の操作方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 予約録画をする前に、必ず試し録りをしてください。

予約録画の方法 A

付属のビデオコントローラーを使う（ビデオ連動録画）

付属のビデオコントローラーを使うと、本機の電子番組表で予約したデジタル放送の番組をビデオデッキに録画することができます。この場合、ビデオデッキ側の予約設定は必要ありませんが、録画可能なテープなどの基本的な準備をしてください。

つなぐ

録画予約

1 ビデオ連動録画の設定をする（28ページ）

- 28ページ手順4のビデオ連動録画の設定で、「ビデオメーカー」のどれか1つを選びます。
- ビデオコントローラーに対応していないときは 予約録画の方法 C をご覧ください。
- いったん、ビデオデッキのリモコンでビデオデッキの電源を「切」にして電源待機状態にしてください。

電子番組表で予約する

※「デジタル固定」を「する」に設定しておくと、ビデオ連動録画の設定ができません。設定前にデジタル固定を解除してください。

2

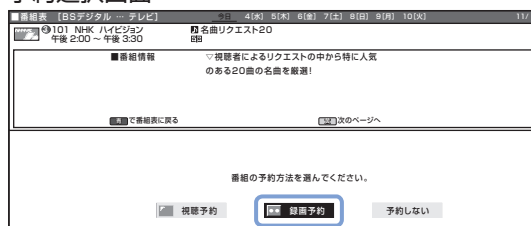
① 番組表 を押し、電子番組表（EPG）を表示する

② 予約したい番組を で選び、 決定 を押す

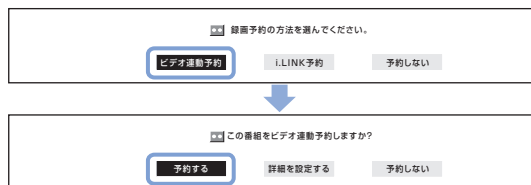
- 予約選択画面になります。

③ で「録画予約」を選び、 決定 を押す

予約選択画面

3

① で「ビデオ連動予約」を選び、決定 を押す

② で「予約する」を選び、決定 を押す

- 詳細設定について詳しくは
取扱説明書 105ページをご覧ください。

予約について詳しくは 取扱説明書 104ページ

ビデオデッキで録画

予約開始時刻になると、ビデオコントローラーからビデオデッキに、電源「入」と録画開始の信号が出ます。
また、本機の録画出力端子から映像と音声が出力されます。
これに連動してビデオデッキ側で録画が始まります。

録画終了

予約終了時刻になると、ビデオコントローラーからビデオデッキに、電源「切」の信号が出ます。
これに連動してビデオデッキの電源が切れます。

- 録画機器の操作方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 予約録画をする前に、必ず試し録りをしてください。

予約録画の方法 B

録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）機能を使う

お手持ちの録画機器に外部自動録画機能（シンクロ予約機能）が付いている場合

シンクロ予約とは、録画機器側で録画出力信号を受信すると、これに連動して電源が入り、録画を開始する機能です。
下記の手順で操作してください。
（詳しくは録画機器の取扱説明書をご覧ください。）

「外部自動録画（シンクロ予約）」機能に対応している録画機器は、外部入力信号が来ている間だけ録画機器が動作して自動的に録画できるのよ。

つなぐ

※ビデオコントローラーをつなぐ必要はありません。

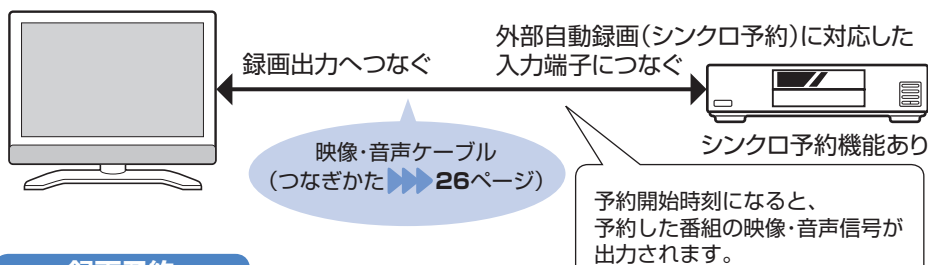
録画出力へつなぐ

外部自動録画（シンクロ予約）に対応した入力端子につなぐ

◀ 録画機器

映像・音声ケーブル（つなぎかた ▶▶▶ 26ページ）

シンクロ予約機能あり

予約開始時刻になると、予約した番組の映像・音声信号が出力されます。

映像・音声信号が入力されると、電源「入」・録画開始になります。

映像・音声信号の入力が停止すると、録画終了・電源「切」になります。

録画予約

1 録画の準備をする　録画機器の操作について詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

- 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）機能を設定します。
- テレビの「入力4端子設定」が「録画出力」に設定されていることを確認します。

28ページ手順4のビデオ連動録画の設定で、「ビデオコントローラーを使用しない」を選び、決定を押す

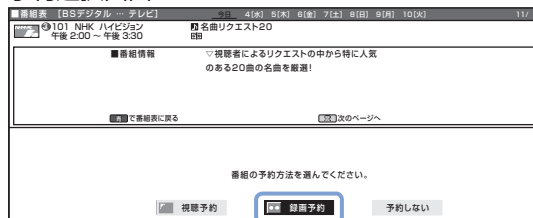
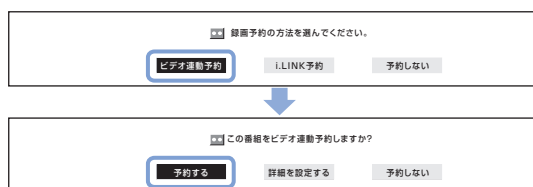
電子番組表で予約する

※「デジタル固定」を「する」に設定しておくと、ビデオ連動録画の設定ができません。設定前にデジタル固定を解除してください。

2
① 番組表を押し、電子番組表（EPG）を表示する
② 予約したい番組を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定を押す
- 予約選択画面になります。

③ ◀ ▶ で「録画予約」を選び、決定を押す

予約選択画面

3
① ◀ ▶ で「ビデオ連動予約」を選び、決定を押す
② ◀ ▶ で「予約する」を選び、決定を押す
- 詳細設定について詳しくは ▶▶▶ 取扱説明書 105ページをご覧ください。

予約について詳しくは ▶▶▶ 取扱説明書 104ページ

予約録画の準備

4
① 本機を、リモコンで電源「切」（待機状態）にする。
② 録画機器の外部自動録画（シンクロ予約）を設定し、録画の準備をすませて、録画機器のリモコンで電源を「切」にする。

録画機器で録画

予約開始時刻になると、本機の録画出力端子から映像と音声が出力されます。これに連動して録画機器側で録画が始まります。

録画終了

予約終了時刻になると、本機の録画出力が停止します。これに連動して録画機器の電源が切れます。

- 録画機器の操作方法については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 予約録画をする前に、必ず試し録りをしてください。

予約録画の方法 C

録画機器がビデオコントローラー、外部自動録画(シンクロ予約)機能に対応していない場合

録画機器側で日時やチャンネルを予約設定しておけば録画が可能になります。
録画の準備操作(▶▶▶26ページ)を行った後、次の操作で予約録画をします。

1 本機側の設定をする

28ページ手順4のビデオ連動録画の設定で、「ビデオコントローラーを使用しない」を選び、決定を押す

電子番組表で予約する

※「デジタル固定」を「する」に設定しておくと、ビデオ連動録画の設定ができません。設定前にデジタル固定を解除してください。

2

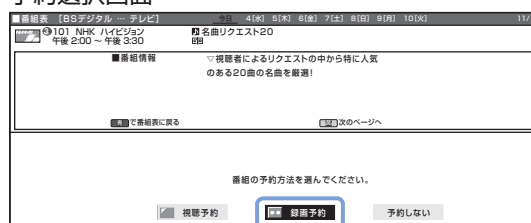
① 番組表を押し、電子番組表(EPG)を表示する

② 予約したい番組を▲▼◀▶で選び、決定を押す

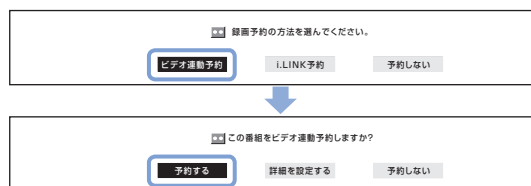
- 予約選択画面になります。

③ ◀▶で「録画予約」を選び、決定を押す

予約選択画面

3

① ◀▶で「ビデオ連動予約」を選び、決定を押す

② ◀▶で「予約する」を選び、決定を押す

- 詳細設定について詳しくは
  ▶▶▶取扱説明書 105ページをご覧ください。

予約について詳しくは▶▶▶取扱説明書 104ページ

4 録画機器側の設定をする

- 録画のための接続をします。
- 録画機器のタイマー予約などの予約録画機能で、本機で設定した予約と同じ日付・時刻に設定し、予約するチャンネルは外部入力に設定します。

録画機器の具体的な操作については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

録画機器で録画

予約開始時刻になると、本機の電子番組表で予約した番組の映像・音声が録画出力から出力されます。
同時に、録画機器側の予約録画が始まります。

用語集

■ デジタル放送の著作権保護

デジタル放送の番組は、著作権保護のためにデジタル録画の回数に制限があります。
番組には、次の3つの著作権保護の種類があり、放送と一緒にいずれかの著作権保護情報が送られています。

録画可能　1回だけ録画可能　録画禁止

「1回だけ録画可能」の番組は、デジタル録画した後、デジタルでコピー(例えばハードディスクからDVDへ)することはできません。
ただし、録画した番組をハードディスクからDVDへ「移動」することはできます。移動すると、ハードディスクからは録画した番組が消えます。

「録画禁止」、「1回だけ録画可能」の番組は、電子番組表(EPG)では次のアイコン(絵記号)が付いています。

「録画禁止」……　「1回だけ録画可能」……

■ D端子

D端子は高画質な映像に対応した端子で、D1からD5までの5種類があります。
数が大きい方が、より高画質な映像に対応しています。
本機はD4に対応しています。(D1～D4までの入力に対応しています。)

D端子が対応している画質

高画質 ↑ 標準

端子	画質
D5 (D1～D5入力に対応)	本機は対応しておりません。
D4 (D1～D4入力に対応)	ハイビジョン放送に対応した画質
D3 (D1～D3入力に対応)	ハイビジョン放送に対応した画質
D2 (D1～D2入力に対応)	プログレッシブ対応のDVDなどの画質
D1 (D1入力に対応)	標準画質(従来のアナログ放送や古いビデオテープなどの画質)

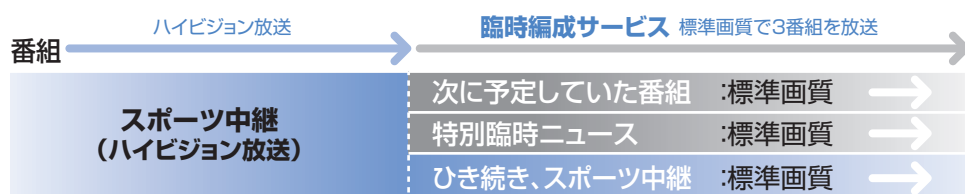
i.LINK(アイリンク)

i.LINKはデジタル映像やデジタル音声をやりとりするための規格です。
接続はi.LINKケーブル1本で行います。現在、100Mbps、200Mbps、400Mbpsの転送速度の規格があり、それぞれS100、S200、S400と表示されます。
本機は400Mbps(S400)に対応しています。

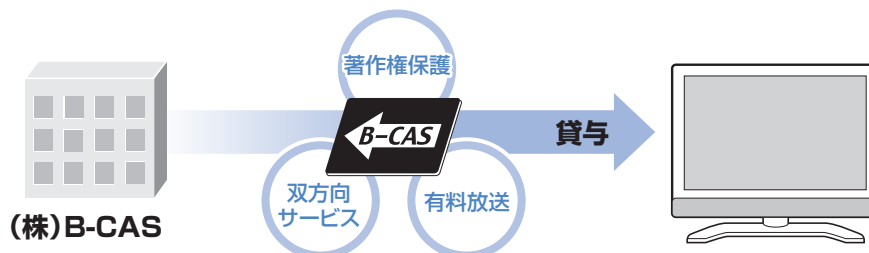
臨時編成サービス

デジタル放送では、ハイビジョン1チャンネル分の電波で、標準画質(アナログ放送の画質)の放送を3チャンネル放送することができます。
このしくみを利用して、予定された番組を中断することなしに、臨時番組を放送することが可能になっています。

番組　ハイビジョン放送 → **臨時編成サービス** 標準画質で3番組を放送 →

ハイビジョン放送	臨時編成サービス
スポーツ中継(ハイビジョン放送)	次に予定していた番組 :標準画質
	特別臨時ニュース :標準画質
	ひき続き、スポーツ中継 :標準画質

例えば、スポーツ中継が予定より長びいた場合、次の番組を時間どおり放送しながら、同時にスポーツ中継を継続したり、大きなニュースが入った場合、放送している番組を中断しないで、臨時番組を放送したりできます。

B-CAS(ビーキャス)カード

B-CASカードは、デジタル放送を見るために必要なICカードです。
デジタル放送の著作権保護はこのカードを利用するため、カードを入れないとデジタル放送を見ることができません。
B-CASカードには、それぞれ固有の番号が付いており、デジタル放送の双方向通信を行ったり有料放送を視聴するときに利用されます。
B-CASカードはカードの裏面に記載されているとおり、所有権は(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ((株)B-CAS)にあります。
(お客様には、無料でカードを貸与しているかたちになります。)
本機を廃棄または譲渡するときは、B-CASカードの契約解除や登録変更が必要になります。この場合、カードに記載されている連絡先にご相談ください。

テレビが映らないときは…

本機をお使いになっていて、困ったことがあったときには、次の手順でお調べください。

- **34～43**ページにお困りの内容がないか調べる

- 取扱説明書 188～192ページにお困りの内容がないか調べる

- お買い上げの販売店か
シャープお客様ご相談窓口（▶▶▶取扱説明書200ページ）に相談する

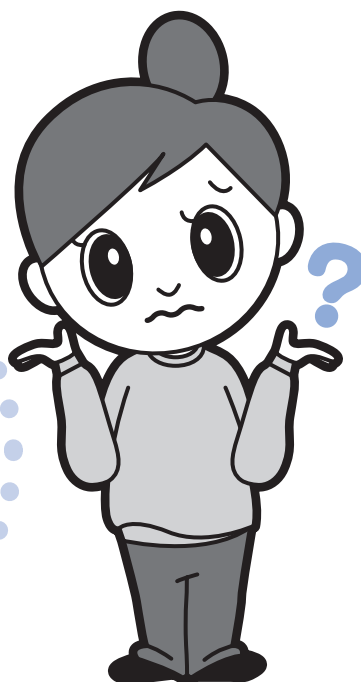
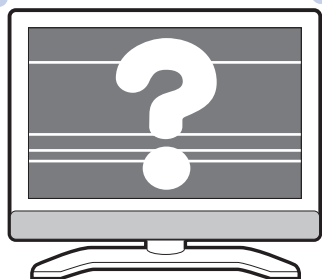
テレビが映らないときは、まずこちらをご確認ください。

● 付属のアンテナケーブルを使用していますか？

● 本機のアンテナ出力（VHF・UHF）端子と
アンテナ入力（地上デジタル）端子が接続されていますか？

● 地上アナログ放送のチャンネル設定は行いましたか？

● 地上デジタル放送の地域設定は行いましたか？

● デジタル放送のアンテナレベル（信号強度）をご確認ください。

- 古いアンテナケーブルを使用した場合、
  映りが劣る場合があります。

▶▶▶6〜9ページ

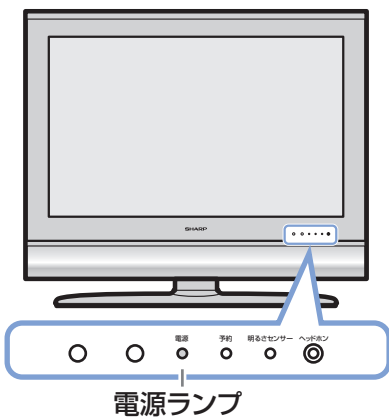
- 地上アナログ放送と地上デジタル放送を
  両方ご覧になるときは、この接続が必要です。

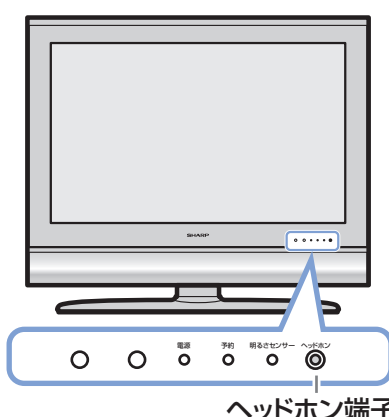
▶▶▶7･9･14ページ

- 地上アナログ放送をご覧になる場合は、
  最初にチャンネル設定が必要です。

▶▶▶13ページ

- 地上デジタル放送をご覧になる場合は、
  最初に地域設定が必要です。

▶▶▶15ページ

- 受信している電波のアンテナレベル(信号強度)
  が十分かを確認します。

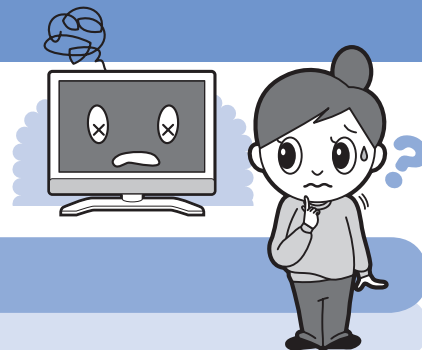
▶▶▶19ページ

こんなときは…

修理を依頼する前に、症状と原因を確認してください。

電源

症　状		考えられる原因
電源スイッチを押しても、電源が入らない 電源を入れても、画面に映像が映らない 視聴中、突然電源が切れた 電源ランプ	電源ランプが**消灯**のとき	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
		●本体天面の電源が「切」の状態になっていませんか？
	電源ランプが**赤点滅**のとき	●本機の保護回路が動作したことが考えられます。
	電源ランプが**赤点灯**のとき	●「無操作オフ」が「する」に設定されていませんか？

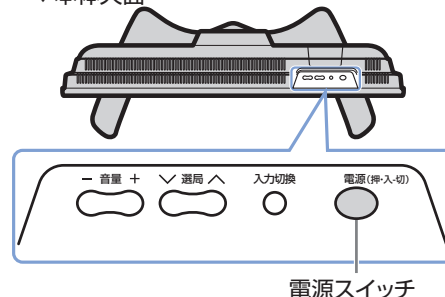
音声

症　状	考えられる原因
電源を入れても音声が聞こえない	●「入力４端子設定」が「モニター出力(可変)」に設定されていませんか？ 「モニター出力(可変)」になっていると、本機のスピーカーから音が出ません。
	●音量が最小になっていませんか？ ●消音になっていませんか？
	●ヘッドホン端子にヘッドホンを接続していませんか？
テレビ(放送)とDVD(VTR)などの外部入力との音量が違う	

対応のしかた

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

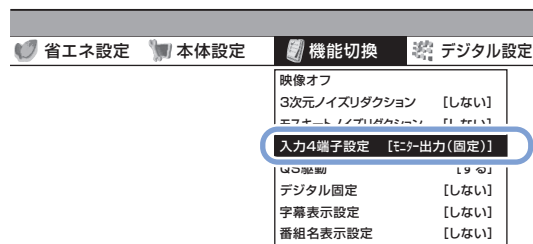
- 本体天面の電源(押・入-切)スイッチを押し、電源を「入」にしてください。

▼本体天面

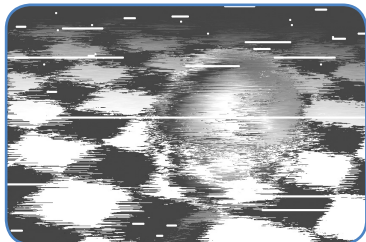
音量
選局
入力切換
電源(押・入-切)
電源スイッチ

- 本体天面の電源(押・入-切)スイッチで電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて1分間ほど放置した後、再度差し込み、動作を確認してください。
- それでも正常な動作に戻らない場合は、再度電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。
ご連絡先がわからない時や販売店がお近くにないときは、シャープ修理相談センターへご連絡ください。(▶▶▶取扱説明書 **200**ページ)

- メニューの「省エネ設定」の「無操作オフ」を「しない」に設定してください。
(▶▶▶取扱説明書 **171**ページ)

対応のしかた

- メニューの「機能切換」で「入力4端子設定」を「モニター出力(可変)」以外に設定してください。
(▶▶▶ 取扱説明書 **130**ページ)

- リモコンまたは本体の音量ボタンで音量を大きくしてください。

- ヘッドホン接続時は、スピーカーから音声が出ません。ヘッドホンを外してください。

- 本機は入力ごとに別々の音量に調整できる仕様になっています。故障ではありません。

画面

症　状	考えられる原因
画面が大きくなったり小さくなったりする	●オートワイド機能が「する」になっていませんか？

リモコン

症　状	考えられる原因
リモコンが動作しない	●リモコンの乾電池の極性⊕⊖が逆になっていませんか？
リモコンが動作しない、または、リモコンの操作がスムーズでない ※チャンネルの切り換わりが遅いことがありますが、故障ではありません。	●リモコンの乾電池が消耗していませんか？
	●リモコンは本体の受光部に向けて使っていますか？ ●リモコンとディスプレイの受光部周辺との間に、障害物はありませんか？ ●蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

地上アナログ放送(従来の放送)

症　状	考えられる原因
番組が映らない 雪や雨のふるような画面が映る 特定のチャンネルの映りが悪い 映像の映りが悪い	●ＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナケーブルが外れたり、ショートしたりしていませんか？ ●ＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナケーブルが接触不良になっていませんか？ ●古いケーブルが使われていませんか？
	●古いＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナ(地上アナログ)が使われていませんか？
	●ＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナ(地上アナログ)の方向がズレていませんか？

対応のしかた

- 表示している映像に最適な画面サイズを探そうとしているために起こる現象で、故障ではありません。オートワイドが働かないようにするには、「オートワイド」の設定を「しない」に変更してください。(取扱説明書 **160**～**161**ページ)

対応のしかた

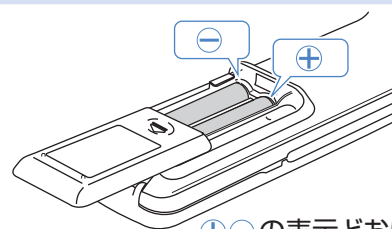
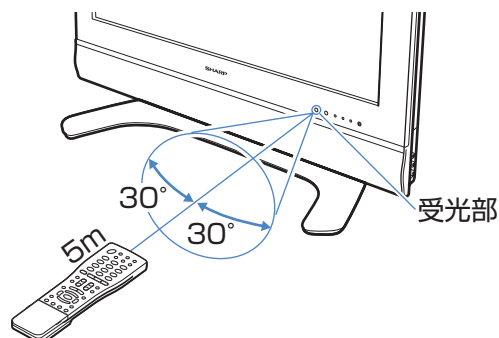
- 乾電池の極性⊕⊖を確認し、正しく入れ直してください。

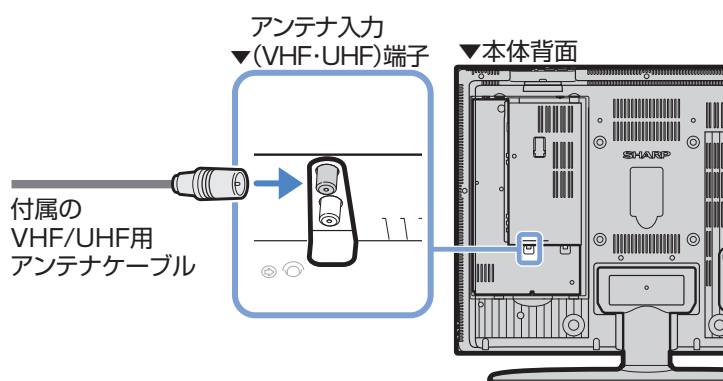
- 乾電池が消耗すると操作できる距離が次第に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。

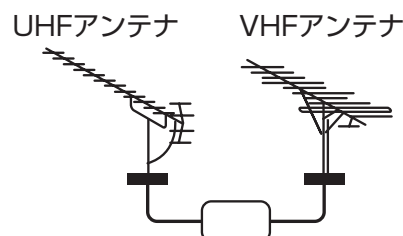
⊕⊖の表示どおりに乾電池を入れてください。

- リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作してください。
- リモコンと受光部周辺との間の障害物等を取り除いてください。

リモコンで操作できる範囲

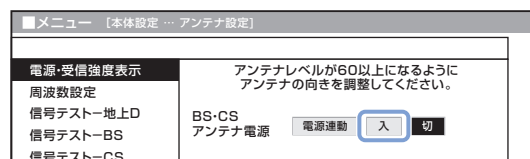
受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。

対応のしかた

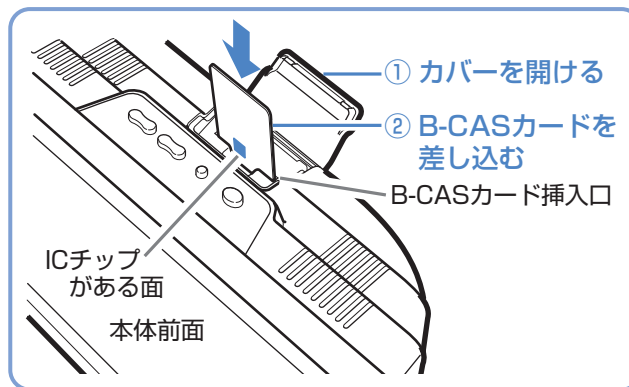
- ＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナケーブルは必ず付属のケーブルを使用し、アンテナ入力(ＶＨＦ/ＵＨＦ)端子に確実に接続してください。

- ＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナを新しいものに交換してください。
(お買い上げの販売店にご相談ください。)

- ＶＨＦ/ＵＨＦ用アンテナの向きを送信局へ向くように調整してください。
(お買い上げの販売店にご相談ください。)

BS・110度CSデジタル放送

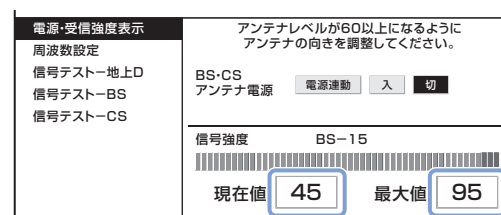
症　状	考えられる原因
デジタル放送（BS・110度CS）が映らない	●個別にアンテナを設置している場合、「BS・CSアンテナ電源」の設定が「切」になっていませんか？
	●B-CAS（ビーキャス）カードは正しく挿入されていますか？
	●有料チャンネルではありませんか？
特定のチャンネルが映らない 映像の映りが悪い 「受信状態が悪くなっています【E201】」または「放送が受信できません【E202】」と表示される アンテナ信号レベルが強すぎて放送が受信できません。信号レベルを調整してください。【E202】	●天候（雪、雨等）の影響等で、受信障害が発生している可能性があります。
	●BS・110 度CS 共用アンテナの向きがズレていませんか？
	●アンテナやケーブル、分配器、分波器等が110 度CS帯域（2150MHz）まで対応していないものを使用している可能性があります。
	●PHSやコードレスホン、携帯電話の影響を受けている場合があります。（PHS障害）
	●ブースターをつなぐと、アンテナ信号レベルが強すぎて、映像・音声が出なくなる場合があります。（強電力）
今まで視聴できていたのに突然、「放送が受信できません【E202】および【E900】」と表示されたり、映像・音声が止まったり、リモコンや本体ボタンの操作ができなくなる 放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。【E202】	●本機がフリーズ（動作が停止し、操作ができなくなること）している可能性があります。

対応のしかた

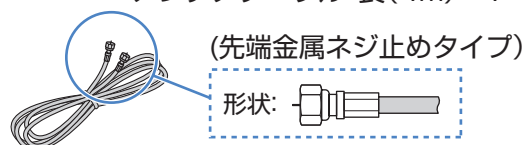
- メニューの「本体設定」ー「アンテナ設定」ー「電源・受信強度表示」を選択し、「BS・CSアンテナ電源」を「入」に設定してください。(▶▶▶ **19**ページ)

- B-CAS カードの方向に注意して正しく挿入してください。
- B-CAS カード番号が表示されますか？
(▶▶▶取扱説明書 **180**ページ)

▼本体天面のカバーを開けたところ

- 有料チャンネル(WOWOW、スターチャンネル、110度CSデジタル放送)は、契約しないと見られません。
(▶▶▶取扱説明書 **41**・**43**ページ)

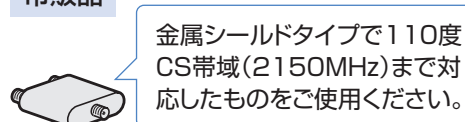
- 天候の回復で、受信障害が回復します。

- メニューの「本体設定」ー「アンテナ設定」ー「電源・受信強度表示」を選択し、続いてアンテナレベル(信号強度)が60 以上になるように、BS・110 度CS 共用アンテナの向きを調整してください。(▶▶▶ **19**ページ)

- アンテナやケーブル、分配器、分波器等は、付属品がある場合は必ず付属品を使用してください。市販品と交換する場合は、必ず110 度CS 帯域(2150MHz)まで対応したものに交換してください。(販売店にご相談ください。)

付属品 BS・110度CS用
アンテナケーブル・長(4m)×1

(先端金属ネジ止めタイプ)

形状:
- アンテナや受信配備・配線の改善で解消することもあります。(販売店にご相談ください。)

市販品 BS/UV分波器

金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものをご使用ください。

- ブースターの調整や減衰器(アッテネーター)の取り付けで解消することもあります。
(販売店にご相談ください。)

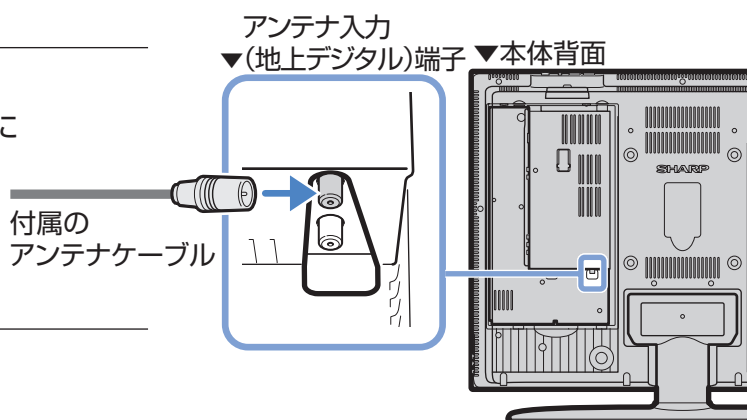
- 本体天面の電源スイッチを押して電源を「切」にして、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグを抜いた後、1分程度時間をあけてから、再度電源プラグを差し込み、電源を入れなおしてください。
- それでも本体が正常に動作しないときは、販売店にご連絡ください。

地上デジタル放送

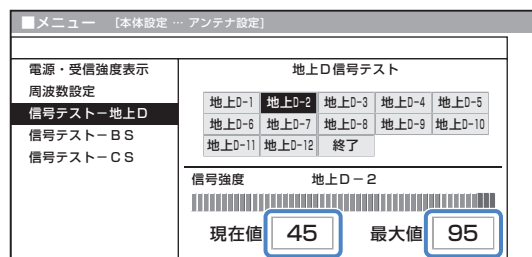
症　状	考えられる原因
地上デジタル放送が映らない	● お住まいの地域が現在地上デジタル放送のエリア外ではありませんか？
	● アンテナケーブルがアンテナ入力（地上デジタル）端子から外れていませんか？
	● チャンネル設定をしましたか？
特定のチャンネルが映らない 映像の映りが悪い 「受信状態が悪くなっています【E201】」または「放送が受信できません【E202】」と表示される アンテナ信号レベルが強すぎて、受信状態が悪くなっています。信号レベルを調整してください。【E201】 	● 地上デジタル放送受信用アンテナ（UHFアンテナ）の向きがズレていませんか？
	● 地上デジタル放送の電波が弱い場合があります。
	● 地上デジタル放送が受信できないアンテナ（VHFアンテナ）を使用していませんか？
	● 本機のアンテナ入力（地上デジタル）端子に、録画機器を経由してアンテナを接続していませんか？
今まで視聴できていたのに突然、「放送が受信できません【E202】および【E900】」と表示されたり、映像・音声が止まったり、リモコンや本体ボタンの操作ができなくなる 放送が受信できません。アンテナの接続状況や調整をご確認ください。【E202】	● 本機がフリーズ（動作が停止し、操作ができなくなること）している可能性があります。

対応のしかた

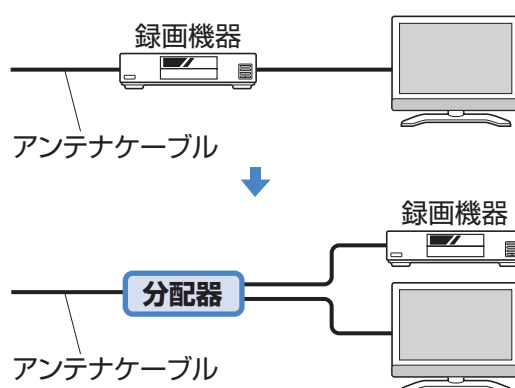
- お住まいの地域の地上デジタル放送エリアについては、販売店にご相談ください。

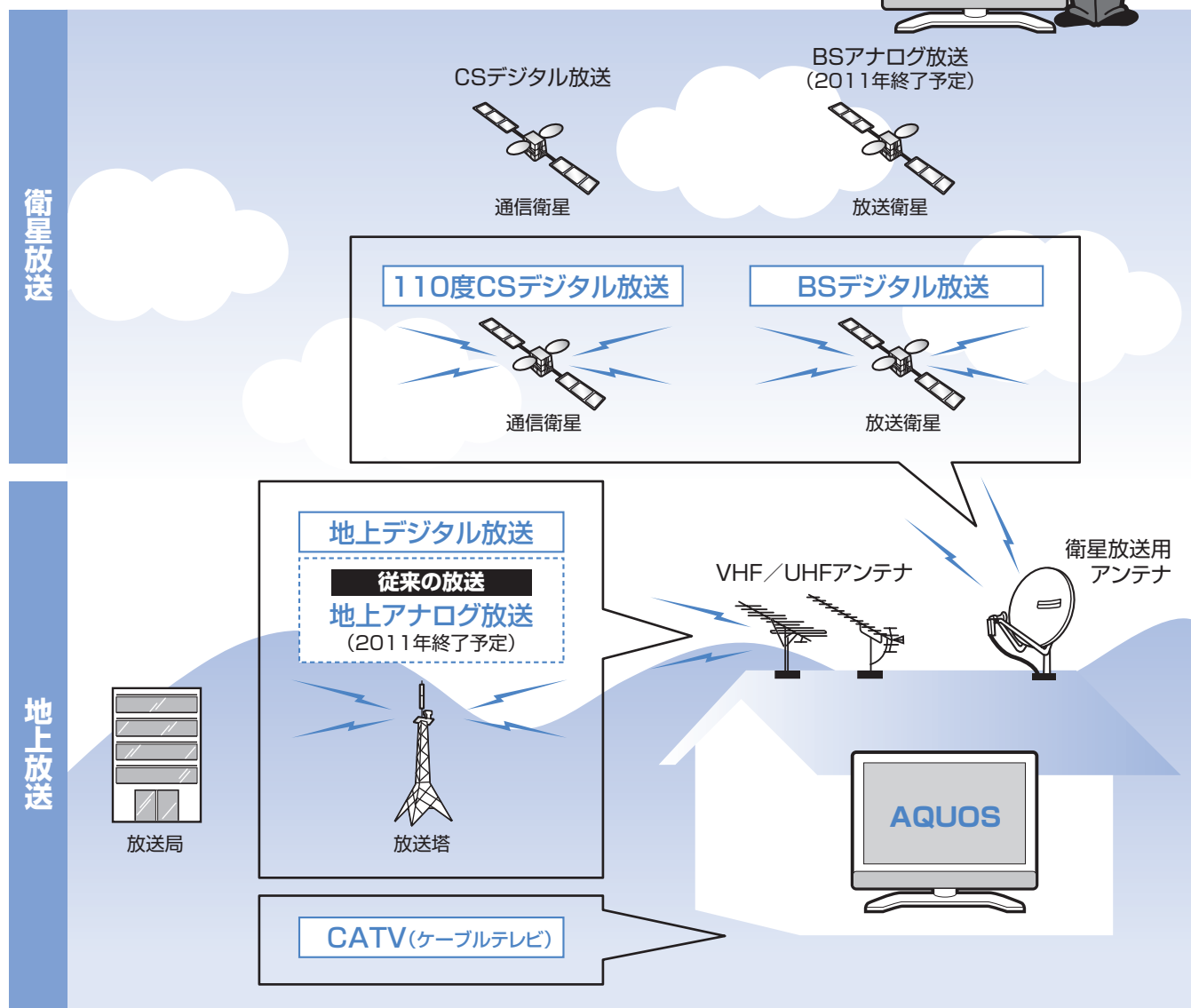
- アンテナケーブルを「アンテナ入力(地上デジタル)端子」に確実に接続してください。

- チャンネル設定をしてください。(▶▶▶16ページ)

- メニューの「本体設定」ー「アンテナ設定」ー「信号テストー地上D」を選択し、アンテナレベル(信号強度)が60 以上になるように、アンテナを地上デジタル放送の送信局に向けてください。(▶▶▶取扱説明書73ページ)

※ 地上アナログ放送の送信局と方向が異なる地域があります。
(アンテナの設置のしかたや設定がわからないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

- アンテナから、本機のアンテナ入力(地上デジタル)端子に直接つないでください。(▶▶▶14ページ)

- VHFアンテナでは、地上デジタル放送を受信できません。
  地上デジタル放送が受信できるUHF アンテナに交換してください。(販売店にご相談ください。)

- 分配器(市販品)を使用して、本機と録画機器の両方の入力端子に、直接、アンテナケーブルをつないでください。(▶▶▶8ページ)

- 本体天面の電源スイッチを押して電源を「切」にして、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグを抜いた後、1分程度時間をあけてから、再度電源プラグを差し込み、電源を入れなおしてください。
- それでも本体が正常に動作しないときは、販売店にご連絡ください。

地上？ 衛星？ …なんのこと？

本機では・・・

- 地上アナログ、地上デジタル※、BSデジタル、110度CSデジタル放送が見られます。
- CATV（ケーブルテレビ）は契約するとご覧いただけます。
  CATVについて詳しくはCATV各社にご相談ください。

※ 地上デジタル放送は、放送が開始されていない地域ではご覧になれません。

Q:CSチャンネルを選ぶと「契約されていませんので視聴できません」と表示されるのはなぜ？

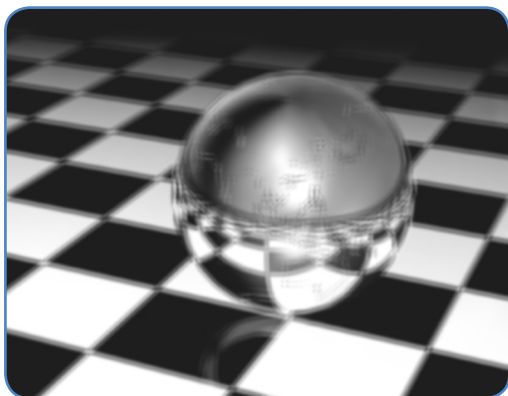
A: 110度CSデジタル放送は、ほとんどの番組が有料放送のため、視聴契約をしないと見ることができません。（▶▶▶取扱説明書 **43**ページ）

Q:BSアナログ放送の番組は、本機では見られないのですか？

A: BSアナログ放送と同じ番組がBSデジタルでも放送されていますので、本機で見ることができます。

デジタル放送は、地上アナログ放送よりも高画質で高音質です

デジタル放送はアナログ放送とくらべ高画質・高音質な放送が多く、
鮮明な映像と音声が送られてきます。本機では、映像がきめ細かい
デジタルハイビジョン放送が視聴できます。

現在の地上アナログ放送

デジタル放送

※イラストは説明のためのものです。実際の画面とは異なります。

Q:ハイビジョン対応の液晶テレビは、どんな映像も高精細で楽しめるの？

A: 画質は放送されている映像の画質で決まります。
もともと低画質で撮影・放送された映像は、ハイビジョン画質でご覧になれません。

Q BSデジタル放送のNHK BS1（BS101チャンネル）やBS2（BS102チャンネル）は
ハイビジョン映像には見えないけど、なぜ？

A: デジタル放送には、標準画質（アナログ放送と同等の画質）の番組もあります。
標準画質の番組は、ハイビジョン対応テレビでも標準画質でしかご覧になれません。

現在の地上アナログ放送は2011年に終了し、全て地上デジタル放送に変わります。

Q 今見ている地方局の放送（『熊本放送』など）は見られなくなるの？

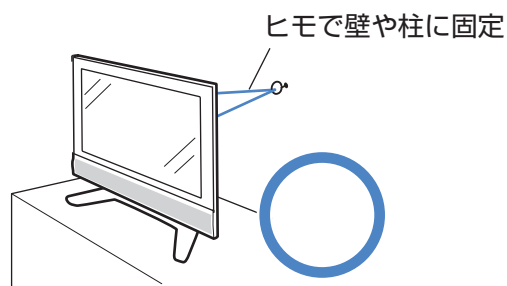
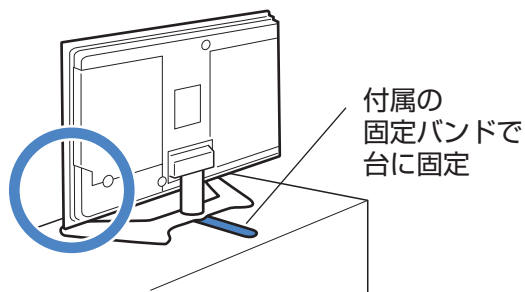
A: 現在のアナログ放送をそのままデジタル化して放送しますので、今までと同じ放送がデジタル放送で
見られます。

どんなところに置いたらいいの？

本機の設置場所を選ぶときは、以下の点にご注意ください。

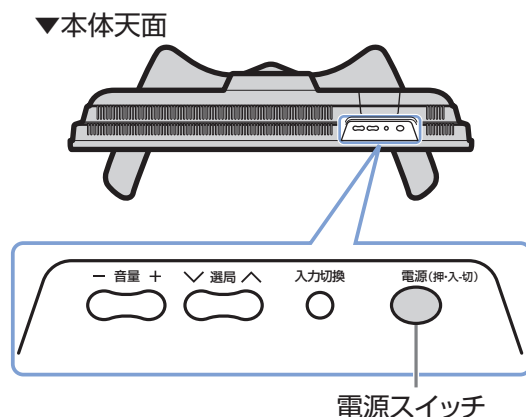
※下記以外にも、注意していただきたいことや守っていただきたいことが取扱説明書に詳しく書いてあります。併せてご覧ください。

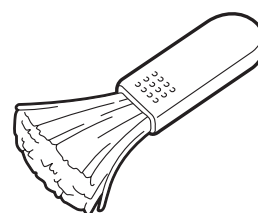
- **不安定な場所に置かないでください。**
- **水気のある場所や火気のそばに置かないでください。**
- **密閉した場所に置かないでください。**
- **テレビの上に重いものを置いたり、乗ったりしないでください。**
  倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
  特にお子様やペットにはご注意ください。

- **極端に寒い場所や暑い場所に置かないでください。**
- **設置の際は、付属の転倒防止用部品を使用して、本機を固定してください。**
  （▶▶▶取扱説明書 30 ページ）

ご注意

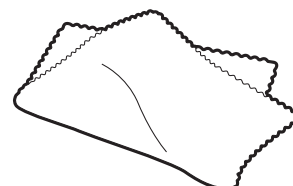
液晶画面を強く押したり、先の尖ったもので押さないでください。
液晶画面のパネルが割れることがあります。

お手入れはどうするの？

お手入れの前に、必ず本体の電源を「切」にしてください。

● 液晶画面にホコリが付いたら・・・

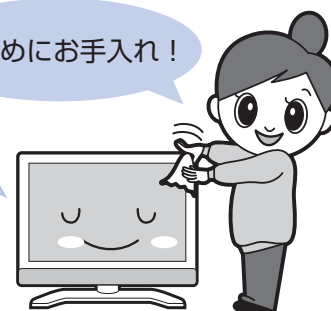
市販の除塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）でホコリを払います。

● かんたんな汚れのときは・・・

液晶画面のホコリを払ってから、画面を柔らかい布（綿・ネルなど）で軽く乾拭きします。

- 画面に指の跡などがついた場合も、この方法できれいにすることができます。
- 最初に画面のホコリを払ってください。
  ホコリが残っている状態で布拭きすると、液晶画面が傷つくことがあります。

● 汚れがひどいときは・・・

液晶画面のホコリを払ってから、柔らかい布を軽く水で湿らせて、そっと拭きます。

- 最初に液晶画面のホコリを払ってください。
  ホコリが残っている状態で布拭きすると、液晶画面が傷つくことがあります。
- 硬い布で拭いたり強くこすったりすると、液晶画面の表面に傷がつきますのでご注意ください。

※当社では、AQUOS専用のクリーニングクロスを販売しております。
AQUOSクリーニングクロス 推奨品：CA300WH1 CA300WH2
- 販売店またはシャープホームページ内の「SHARP Life Plaza」（ネット販売）でお求めください。

液晶画面の保護のため、ホコリのついた布や洗剤、化学雑巾などは使わないでください。表面がはく離することがあります。

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。

液晶カラーテレビ LC-32BD1 LC-32BD2

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 「明るさセンサー」を活用

周囲の明るさに応じて液晶画面の明るさを自動的に調整する「明るさセンサー」機能がついています。この機能を「入」にすると周囲が暗いときには、自動的に画面を暗くするので、省エネになります。

上手に使って、もっともっとエコロジークラス。

◎外出やおやすみのときは主電源を切って

リモコンで液晶テレビの電源を切っても、少量の電力を消費しています。こまめに本体の主電源を切ることにより、更に効果的な省エネになります。

※ただし、録画予約、衛星ダウンロードを行う場合は、リモコンで電源を切って下さい。

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター	フリーダイヤルがご利用いただけない場合は		
0120 - 078 - 178	東日本相談室	TEL 043 - 351 - 1821	FAX 043 - 299 - 8280
	西日本相談室	TEL 06 - 6792 - 1582	FAX 06 - 6792 - 5993

≪受付時間≫ 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は… 別冊の「取扱説明書」 **200**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ **http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

TINS-C243WJZZ
06P01-JA-KK